

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の設置

届出

駒沢女子大学 人間総合学群 心理学類

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 駒澤学園
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	大学短大事務部
職名・氏名	部長 原 田 隆
電話番号	042-350-7111
（夜間）	042-350-7111
e-mail	daigaku@komajo.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間総合学群

<心理学類>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	26
4. 既設大学等の状況	27
5. 教員組織の状況	29
6. 附帯事項等に対する履行状況等	60
7. その他全般的事項	61

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人駒澤学園

(2) 大学名

駒沢女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒206-8511
東京都稲城市坂浜238番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ミツダ マサヨシ) 光田 督良 (平成28年6月)		
学長	(ミツダ マサヨシ) 光田 督良 (平成23年4月)	(アンドウ ヨシノリ) 安藤 嘉則 (令和2年4月)	任期満了の為 令和2年4月1日 (2)
学部長	(ハトリ オサム) 羽鳥 修 (平成28年6月)		
学科長等	(マツオカ ツトム) 松岡 努 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間総合学群 心理学類 学士(心理学)	文学関係	4年	80人	一年次 一人	320人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	— (—) [—]	— (—) [—]	80 (—) [若干名]	— (—) [—]	80 (—) [若干名]	— (—) [—]	80 (—) [若干名]	— (—) [—]	80 (—) [若干名]	— (—) [—]	1.15倍	一倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	334 (—) [5]	— (—) [—]	415 (—) [2]	— (—) [—]	482 (—) [13]	— (—) [—]	393 (—) [5]	— (—) [—]			
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	328 (—) [4]	— (—) [—]	405 (—) [2]	— (—) [—]	469 (—) [11]	— (—) [—]	373 (—) [5]	— (—) [—]			
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	256 (—) [4]	— (—) [—]	190 (—) [2]	— (—) [—]	180 (—) [2]	— (—) [—]	166 (—) [3]	— (—) [—]			
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	114 (—) [3]	— (—) [—]	95 (—) [0]	— (—) [—]	87 (—) [2]	— (—) [—]	73 (—) [3]	— (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—		1.42		1.18		1.08		0.91				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	113 [3] (—)	— [—] (—)	95 [0] (—)	— [—] (—)	87 [2] (—)	— [—] (—)	73 [3] (—)	— [—] (—)	
2年次	/		— [—] (—)	— [—] (—)	107 [3] (—)	— [—] (—)	94 [0] (—)	— [—] (—)	89 [2] (—)	— [—] (—)	
3年次			/		— [—] (—)	— [—] (—)	102 [3] (—)	— [—] (—)	93 [0] (—)	— [—] (—)	
4年次	/				— [—] (—)	— [—] (—)	100 [3] (—)	— [—] (—)			
計			— [—] (—)	113 [3] (—)	202 [3] (—)	283 [5] (—)	355 [8] (—)				

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	— 人	— 人	平成29年度	— 人	— 人	
平成30年度	114 人	0 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	205 人	4 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、その他(2人)
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	284 人	10 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	8 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、その他(2人) 学生個人の心身に関する事情(4人)、除籍(1人)
			令和元年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人) 学生個人の心身に関する事情(1人)
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	355 人	4 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	2 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(1人)、その他(1人)
			令和元年度	2 人	0 人	その他(2人)
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		18 人		18 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{—} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{114} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{205} = \boxed{1.95} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{10}{284} = \boxed{3.52} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{355} = \boxed{1.12} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間総合学群 心理学類>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目	基礎ゼミⅠ	1前	1			2	1	1			17
	基礎ゼミⅡ	1後	1			2	1	1			17
	小計(2科目)	—	2			2	1	1	0	0	17
建学の精神を学ぶ科目	仏教学Ⅰ	1前	2								4
	仏教学Ⅱ	1後	2								4
	仏教学Ⅲ	2前		2							1
	仏教学Ⅳ	2後		2							1
	駒沢女子大学入門	1前		2							6
	小計(5科目)	—	4	6	0	0	0	0	0	0	9
入門科目	日本文化入門Ⅰ	1前		2							2
	日本文化入門Ⅱ	1後		2							2
	人間関係入門Ⅰ	1前		2							3
	人間関係入門Ⅱ	1後		2							3
	英語コミュニケーション入門Ⅰ	1前		2							6
	英語コミュニケーション入門Ⅱ	1後		2							6
	観光文化入門Ⅰ	1前		2							1
	観光文化入門Ⅱ	1後		2							1
	心理学入門Ⅰ	1前		2			1				
	心理学入門Ⅱ	1後		2		1					
	住空間デザイン入門Ⅰ	1前		2							3
	住空間デザイン入門Ⅱ	1後		2							3
小計(12科目)	—	0	24	0	1	1	0	0	0	20	
人間総合学群 教養教育科目	人間と思想Ⅰ	1前		2							1
	人間と思想Ⅱ	1後		2							1
	人間と文化Ⅰ	1前		2							1
	人間と文化Ⅱ	1後		2							1
	生命の科学	1前		2							1
	倫理学	1後		2							1
	人権の基礎	1前		2							1
	女性の人権	1後		2							1
	心理学Ⅰ	1前		2							2
	心理学Ⅱ	1後		2							2
	生涯学習論Ⅰ	1前		2							1
	生涯学習論Ⅱ	1後		2							1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2							1
	社会福祉概論Ⅱ	1後		2							1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	8	
文化と歴史を学ぶ科目	日本の歴史	1後		2							1
	世界の歴史	1後		2							1
	戦争と平和の歴史Ⅰ	1前		2							1
	戦争と平和の歴史Ⅱ	1後		2							1
	西洋文化史	1前		2							1
	日本美術史	1前		2							1
	比較文化	1後		2							1
	日本の文化	1後		2							1
	観光地理(日本)	1前		2							1
	観光地理(世界)	1後		2							1
	日本の文学	1前		2							1
	ヨーロッパの文学	1後		2		1					
小計(12科目)	—	0	24	0	1	0	0	0	0	9	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育科目	基礎ゼミⅠ	1前	1			2	2				17
	基礎ゼミⅡ	1後	1			2	2				17
	小計(2科目)	—	2			2	2	0	0	0	17
建学の精神を学ぶ科目	仏教学Ⅰ	1前	2								3
	仏教学Ⅱ	1後	2								3
	仏教学Ⅲ	2前		2							1
	仏教学Ⅳ	2後		2							1
	駒沢女子大学入門	1前		2							4
	小計(5科目)	—	4	6	0	0	0	0	0	0	7
入門科目	日本文化入門Ⅰ	1前		2							1
	日本文化入門Ⅱ	1後		2							1
	人間関係入門Ⅰ	1前		2							3
	人間関係入門Ⅱ	1後		2							3
	英語コミュニケーション入門Ⅰ	1前		2							6
	英語コミュニケーション入門Ⅱ	1後		2							5
	観光文化入門Ⅰ	1前		2							8
	観光文化入門Ⅱ	1後		2							2
	心理学入門Ⅰ	1前		2			1				
	心理学入門Ⅱ	1後		2		2					
	住空間デザイン入門Ⅰ	1前		2							3
	住空間デザイン入門Ⅱ	1後		2							3
小計(12科目)	—	29	24	0	2	1	0	0	0	25	
人間総合学群 教養教育科目	人間と思想Ⅰ	1前		2							1
	人間と思想Ⅱ	1後		2							1
	人間と文化Ⅰ	1前		2							1
	人間と文化Ⅱ	1後		2							1
	生命の科学	1後		2							1
	倫理学	1前		2							1
	人権の基礎	1前		2							1
	女性の人権	1後		2							1
	心理学Ⅰ	1前		2							2
	心理学Ⅱ	1後		2							2
	生涯学習論Ⅰ	1前		2							1
	生涯学習論Ⅱ	1後		2							1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2							1
	社会福祉概論Ⅱ	1後		2							1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	9	
文化と歴史を学ぶ科目	日本の歴史	1後		2							1
	世界の歴史	1後		2							1
	戦争と平和の歴史Ⅰ	1前		2							1
	戦争と平和の歴史Ⅱ	1後		2							1
	西洋文化史	1前		2							1
	日本美術史	1前		2							1
	比較文化	1後		2							1
	日本の文化	1前		2							1
	観光地理(日本)	1前		2							1
	観光地理(世界)	1後		2							1
	日本の文学	1前		2							1
	ヨーロッパの文学	1後		2		1					
小計(12科目)	—	0	24	0	1	0	0	0	0	10	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会と自然を学ぶ科目 教養知科目	日本の政治	1前		2							1
	世界の政治	1後		2							1
	政治と市民参加	1後		2							1
	日本の経済	1前		2							1
	世界の経済	1前		2							1
	新聞と報道	1後		2							1
	グローバル共生論	1後		2							1
	法学	1前		2							1
	法と社会	1後		2							1
	日本国憲法 I	1前		2							1
	日本国憲法 II	1後		2							1
	社会学 I	1前		2							1
	社会学 II	1後		2							1
	数学の世界	1前		2							1
	物理の世界	1後		2							1
	生物と生命	1前		2							1
	地球と宇宙	1後		2							1
	物質と化学	1前		2							1
	情報と科学	1後		2							1
	色彩と科学	1前		2							1
小計(20科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	12
人間総合学群 実習科目	ボランティア実習 I	1後		1							2
	ボランティア実習 II	2後		2							1
	海外英語研修 I	1後		2							7
	海外英語研修 II	2後		2							7
	国際協力実習	2前		1							1
	国際協力実習フォローアップ	2後		2							1
	小計(6科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	10
実践知科目 就業力育成科目	進路設計	1後	2								3
	社会と教養演習A	2・3前		1							1
	社会と教養演習B	2・3前		1							1
	社会と教養演習C	2・3後		1							1
	社会と教養演習D	2・3後		1							1
	キャリアリテラシー	3前		2							1
	就業への知識と技能A	2・3前		2							1
	就業への知識と技能B	2・3後		2							1
	小計(8科目)	—	2	10	0	0	0	0	0	0	6
	健康体育科目	女性と健康 I	1前		2						
女性と健康 II		1後		2							1
スポーツ I		1・2前		1							3
スポーツ II		1・2後		1							3
小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	4	
日本語育成科目	言語表現演習 I	1前		1							5
	言語表現演習 II	1後		1							5
	小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0	5
技法知科目 外国語育成科目	英語A I	1前		1							33
	英語A II	1後		1							25
	英語A III	2前		1							25
	英語A IV	2後		1							25
	英語B I	1前		1							25
	英語B II	1後		1							25
	英語B III	2前		1							25
	英語B IV	2後		1							25
	英会話 I	1前		1							3
	英会話 II	1後		1							3
	英会話 III	2前		1							1

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会と自然を学ぶ科目 教養知科目	日本の政治	1前		2							1
	世界の政治	1後		2							1
	政治と市民参加	1後		2							1
	日本の経済	1前		2							1
	世界の経済	1前		2							1
	新聞と報道	1後		2							1
	グローバル共生論	1後		2							1
	法学	1前		2							1
	法と社会	1後		2							1
	日本国憲法 I	1前		2							1
	日本国憲法 II	1後		2							1
	社会学 I	1前		2							1
	社会学 II	1後		2							1
	数学の世界	1前		2							1
	物理の世界	1後		2							1
	生物と生命	1前		2							1
	地球と宇宙	1後		2							1
	物質と化学	1前		2							1
	情報と科学	1後		2							1
	色彩と科学	1前		2							1
小計(20科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	12
人間総合学群 実習科目	ボランティア実習 I	1後		1							2
	ボランティア実習 II	2後		2							1
	海外英語研修 I (未開講)	1後		2							7
	海外英語研修 II (未開講)	2後		2							7
	国際協力実習 (未開講)	2前		1							1
	国際協力実習フォローアップ (未開講)	2後		2							1
	小計(6科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	10
実践知科目 就業力育成科目	進路設計	1後	2								3
	社会と教養演習A	2・3前		1							1
	社会と教養演習B	2・3前		1							1
	社会と教養演習C	2・3後		1							1
	社会と教養演習D	2・3後		1							1
	キャリアリテラシー	3前		2							1
	就業への知識と技能A (未開講)	2・3前		2							1
	就業への知識と技能B	2・3後		2							1
	小計(8科目)	—	2	10	0	0	0	0	0	0	7
	健康体育科目	女性と健康 I	1前		2						
女性と健康 II		1後		2							1
スポーツ I		1・2前		1							2
スポーツ II		1・2後		1							2
小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	4	
日本語育成科目	言語表現演習 I	1前		1							6
	言語表現演習 II	1後		1							6
	小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0	6
技法知科目 外国語育成科目	英語A I	1前		1							16
	英語A II	1後		1							16
	英語A III	2前		1							15
	英語A IV	2後		1							15
	英語B I	1前		1							13
	英語B II	1後		1							13
	英語B III	2前		1							15
	英語B IV	2後		1							15
	英会話 I	1前		1							3
	英会話 II	1後		1							3
	英会話 III	2前		1							1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 教養教育科目	英会話Ⅳ	2後		1							1	
	Receptive English I	1・2前		1							1	
	Receptive English II	1・2後		1							1	
	Productive English I	1・2前		1							1	
	Productive English II	1・2後		1							1	
	English Summer Seminar	2・3前		1							2	
	フランス語Ⅰ	1前		1		1					1	
	フランス語Ⅱ	1後		1		1					1	
	フランス語Ⅲ	2前		1		1					1	
	フランス語Ⅳ	2後		1		1					1	
	ドイツ語Ⅰ	1前		1		1					1	
	ドイツ語Ⅱ	1後		1		1					1	
	ドイツ語Ⅲ	2前		1		1					1	
	ドイツ語Ⅳ	2後		1		1					1	
	スペイン語Ⅰ	1前		1							2	
	スペイン語Ⅱ	1後		1							2	
	スペイン語Ⅲ	2前		1							2	
	スペイン語Ⅳ	2後		1							2	
	中国語Ⅰ	1前		1		1					1	
	中国語Ⅱ	1後		1		1					1	
	中国語Ⅲ	2前		1		1					1	
	中国語Ⅳ	2後		1		1					1	
	小計(33科目)	—		8	25	0	3	0	0	0	0	34
	情報力育成科目	コンピュータ演習Ⅰ	1前	1				1				5
コンピュータ演習Ⅱ		1後	1				1				5	
コンピュータ演習Ⅲ		2前		1			1					
コンピュータ演習Ⅳ		2後		1			1					
小計(4科目)		—		2	2	0	0	1	0	0	0	5
特設科目	日本語AⅠ	1前	1								1	
	日本語BⅠ	1前	1								1	
	日本語AⅡ	1後	1								1	
	日本語BⅡ	1後	1								1	
	日本語AⅢ	2前	1								1	
	日本語BⅢ	2前	1								1	
	日本語AⅣ	2後	1								1	
	日本語BⅣ	2後	1								1	
	日本事情Ⅰ	1前	2								1	
	日本事情Ⅱ	1後	2								1	
	日本事情Ⅲ	2前	2								1	
	日本事情Ⅳ	2後	2								1	
	小計(12科目)	—		16	0	0	0	0	0	0	0	3
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	心理学の基礎	2前	2			3	2				3	
	心理学実験実習Ⅰ	2前	2			1					3	
	心理学実験実習Ⅱ	2後	2			1					3	
	心理学研究法Ⅰ	3前	2			1						
	心理学研究法Ⅱ	3後	2			1						
	臨床心理学Ⅰ	2前		2		1						
	臨床心理学Ⅱ	2後		2		1						
	心理統計法Ⅰ	2前		2							1	
	心理統計法Ⅱ	2後		2							1	
	心理学英語講読	3後		2							1	
	小計(10科目)	—		10	10	0	5	2	0	0	0	4

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 教養教育科目	英会話Ⅳ	2後		1							1	
	Receptive English I	1・2前		1							1	
	Receptive English II	1・2後		1							1	
	Productive English I	1・2前		1							1	
	Productive English II	1・2後		1							1	
	English Summer Seminar(未開講)	2・3前		1							2	
	フランス語Ⅰ	1前		1			1				1	
	フランス語Ⅱ	1後		1			1				1	
	フランス語Ⅲ	2前		1			1				1	
	フランス語Ⅳ	2後		1			1				1	
	ドイツ語Ⅰ	1前		1							1	
	ドイツ語Ⅱ	1後		1							1	
	ドイツ語Ⅲ	2前		1							1	
	ドイツ語Ⅳ	2後		1							1	
	スペイン語Ⅰ	1前		1							2	
	スペイン語Ⅱ	1後		1							2	
	スペイン語Ⅲ	2前		1							1	
	スペイン語Ⅳ	2後		1							1	
	中国語Ⅰ	1前		1				1			1	
	中国語Ⅱ	1後		1				1			1	
	中国語Ⅲ	2前		1				1			1	
	中国語Ⅳ	2後		1				1			1	
	小計(33科目)	—		8	25	0	2	0	0	0	0	33
	情報力育成科目	コンピュータ演習Ⅰ	1前	1				1				5
コンピュータ演習Ⅱ		1後	1				1				5	
コンピュータ演習Ⅲ		2前		1							1	
コンピュータ演習Ⅳ		2後		1							1	
小計(4科目)		—		2	2	0	0	1	0	0	0	6
特設科目	日本語AⅠ	1前	1								1	
	日本語BⅠ	1前	1								1	
	日本語AⅡ	1後	1								1	
	日本語BⅡ	1後	1								1	
	日本語AⅢ	2前	1								1	
	日本語BⅢ	2前	1								1	
	日本語AⅣ	2後	1								1	
	日本語BⅣ	2後	1								1	
	日本事情Ⅰ	1前	2								1	
	日本事情Ⅱ	1後	2								1	
	日本事情Ⅲ	2前	2								1	
	日本事情Ⅳ	2後	2								1	
	小計(12科目)	—		16	0	0	0	0	0	0	0	3
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	心理学の基礎	2前	2			3	2				3	
	心理学実験Ⅰ	2前	2								3	
	心理学実験Ⅱ	2後	2								3	
	心理学研究法Ⅰ	3前	2					1				
	心理学研究法Ⅱ	3後	2					1				
	心理学概論	2前		2				1				
	臨床心理学概論	2前		2				1				
	廃止											
	心理学統計法	2前		2							1	
	心理データ解析法	2後		2							1	
	心理学英語講読	3後		2							1	
小計(10科目)	—		10	10	0	5	2	0	0	0	4	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
現代心理学関連科目	認知心理学	2・3前		2							1
	言語心理学	2・3・4後		2							1
	人格心理学Ⅰ	2前		2			1				
	人格心理学Ⅱ	2後		2			1				
	神経心理学	2・3・4前		2							1
	社会心理学Ⅰ	2前		2							1
	家族心理学	2・3後		2		1					
	教育心理学	2・3・4前		2				1			
	発達心理学Ⅰ	2前		2			1				
	発達心理学Ⅱ	2後		2			1				
	高齢者心理学	2・3・4後		2							1
	障害者援助論	2・3・4前		2							1
	比較行動学	2・3・4後		2							1
	発達臨床	2・3・4後		2							1
	社会心理学Ⅱ	2後		2							1
	現代心理学実習	3前		2		1	1				
小計(16科目)	—	0	32	0	2	2	1	0	0	6	
人間総合学群 心理学類 臨床心理学関連科目	心理検査法Ⅰ	3・4前		2							1
	心理検査法Ⅱ	3・4後		2							1
	対人援助論Ⅰ	3・4前		2							1
	対人援助論Ⅱ	3・4後		2							1
	心理療法論Ⅰ	3・4前		2		1					
	心理療法論Ⅱ	3・4後		2		1					
	臨床心理学実習	3前・後		2							1
	小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	0	0	0	4
	健康心理学	2・3・4後		2							1
	社会福祉援助論	2・3・4後		2							1
	学校心理学	2・3・4前		2							1
	犯罪心理学Ⅰ	2・3前		2		1					
	犯罪心理学Ⅱ	2・3後		2		1					
	産業心理学	2・3・4後		2			1				
	消費者心理学	2・3・4前		2							1
	コミュニティ心理学	2・3・4後		2		1					
スポーツ心理学	2・3・4後		2							1	
小計(9科目)	—	0	18	0	2	1	0	0	0	5	
人間総合学群 心理学類 臨床心理学関連科目	医療心理学	2・3・4前		2							1
	精神医学	2・3・4前		2							1
	精神病学	2・3・4前		2		1					
	カウンセリング論	2・3・4後		2				1			
	文芸と心理	2・3・4前		2		1					
	言葉と心理	2・3・4後		2		2					
	小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	1	0	0	2
	専門ゼミ科目	現代心理学ゼミⅠ	3前		1		2	2			
臨床心理学ゼミⅠ		3前		1		2	2				
現代心理学ゼミⅡ		3後		1		2	2				
臨床心理学ゼミⅡ		3後		1		2	2				
現代心理学ゼミⅢ		4前		1		3		1			
臨床心理学ゼミⅢ		4前		1		3		1			
現代心理学ゼミⅣ		4後		1		3		1			
臨床心理学ゼミⅣ		4後		1		3		1			
卒業論文	4通		4		5	2	1				
小計(9科目)	—	0	12	0	5	2	1	0	0	0	
基本科目	学外実習	3後		1		2	2				
	小計(1科目)	—	0	1	0	2	2	0	0	0	0

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎心理学	知覚・認知心理学	2・3前		2							1
	学習・言語心理学	2・3後		2							1
	感情・人格心理学	2・3前		2							1
	廃止										
	神経・生理心理学	2・3前		2							1
	社会・集団心理学(社会・集団・ 家族心理学Ⅰ)	2・3前		2							1
	家族心理学(社会・集団・家族 心理学Ⅱ)	2・3後		2			1				
	廃止										
	発達心理学Ⅰ	2・3前		2							1
	廃止										
	発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)	2・3後		2							1
	障害者・障害児心理学	2・3後		2							1
	比較行動学	2・3前		2							1
	発達臨床	2・3後		2							1
	対人関係論	2・3後		2							1
	現代心理学実習	3前		2		1	1				
小計(13科目)	—	0	32	0	2	1	0	0	0	8	
実践心理学A	心理的アセスメントⅠ	3・4前		2							1
	心理的アセスメントⅡ	3・4後		2							1
	心理学的支援法Ⅰ	3・4前		2							1
	心理学的支援法Ⅱ	3・4後		2							1
	心理療法論Ⅰ	3・4前		2		1					
	心理療法論Ⅱ	3・4後		2		1					
	臨床心理学実習	3後		2							1
小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	0	0	0	3	
実践心理学B	健康・医療心理学	2・3・4後		2							1
	福祉心理学	2・3・4前		2							1
	教育・学校心理学	2・3・4前		2							1
	司法・犯罪心理学	2・3・4前		2		1					
	廃止										
	産業・組織心理学	2・3・4後		2							1
	消費者心理学	2・3・4前		2							1
	コミュニティ心理学	2・3・4後		2		1					
スポーツ心理学	2・3・4後		2							1	
小計(8科目)	—	0	18	0	2	0	0	0	0	6	
心理学関連科目	人体の構造と機能及び疾病	2・3・4後		2							1
	精神疾患とその治療	2・3・4後		2							1
	精神病学	2・3・4前		2		1					
	教育相談	2・3・4後		2				1			
	文芸と心理	2・3・4後		2		1					
	言葉と心理	2・3・4後		2		2					
小計(6科目)	—	0	12	0	4	1	0	0	0	2	
専門ゼミ科目	心理学ゼミⅠ	3前		1		5	2				
	心理学ゼミⅡ	3後		1		5	2				
	心理学ゼミⅢ	4前		1		5	2				
	心理学ゼミⅣ	4後		1		5	2				
	卒業論文	4通		4		5	2				
	小計(5科目)	—	4	4	0	5	2	0	0	0	0
公認心理師関連科目	公認心理師の職責	3前		2		4	1				
	関係行政論	3後		2		4	1				
	心理演習	4前		2		4	1				
	心理実習	4後		2		4	1				
	小計(4科目)	—	0	8	0	4	1	0	0	0	0

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
省令必修科目	生涯学習論 I	1前		2							1
	博物館概論	1後			2						1
	博物館資料論	2前			2						1
	博物館展示論	2後			2						1
	博物館資料保存論	3前			2						1
	博物館経営論	3後			2						1
	博物館教育論	2・3前			2						1
	博物館情報・メディア論	2・3後			2						1
	博物館実習A(見学実習)	2通			1						2
	博物館実習B(実務実習)	3通			1						3
	博物館実習C(館園実習)	4通			1						2
小計(11科目)	—	0	2	17	0	0	0	0	0	0	6
博物館学芸員養成課程科目	日本美術史	1前		2							1
	西洋文化史	1前		2							1
	日本文化史 I	2前		2							1
	日本文化史 II	2後		2							1
	地域文化概論	2前		2							1
	世界遺産研究	2前		2							1
	世界のミュージアム	2・3前		2		1					2
	日本のミュージアム	2・3後		2							1
	西洋美術の旅 I	2・3前		2							1
	西洋美術の旅 II	2・3後		2							1
小計(10科目)	—	0	20	0	1	0	0	0	0	0	10
専攻選択必修科目	日本の文化財 I	2・3前		2							1
	日本の文化財 II	2・3後		2							1
	歴史資料論	2・3前		2							1
	民俗資料論	2・3後		2							1
	歴史考古学	2・3前		2							1
	歴史地理学	2・3後		2							1
	文化交流史 I	2・3前		2							1
	文化交流史 II	2・3後		2							1
小計(8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	6
合計(221科目)	—	46	312	17	8	3	1	0	0	0	124
卒業要件及び履修方法											
<p>・人間総合学群 教養教育科目(全学類共通):必修科目20単位(初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目)、選択必修科目16単位(入門科目、教養知科目)を含め教養教育科目から36単位以上履修すること。</p> <p>・心理学類 専門教育科目:必修科目10単位(基本科目)、選択必修科目14単位(現代心理学関連科目、臨床心理学関連科目、専門ゼミ科目)を含め62単位以上履修すること。</p> <p>・以上、教養教育科目(36単位以上)、専門教育科目(62単位以上)、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること。</p> <p>・履修科目の登録上限46単位(年間)</p>											

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
省令必修科目	生涯学習論 I	1前		2							1
	博物館概論	1後			2						1
	博物館資料論	2前			2						1
	博物館展示論	2後			2						1
	博物館資料保存論	3前			2						1
	博物館経営論	3後			2						1
	博物館教育論	2・3前			2						1
	博物館情報・メディア論	2・3後			2						1
	博物館実習A(見学実習)	2通			1						1
	博物館実習B(実務実習)	3通			1						2
	博物館実習C(館園実習)	4通			1						2
小計(11科目)	—	0	2	17	0	0	0	0	0	0	4
博物館学芸員養成課程科目	日本美術史	1前		2							1
	西洋文化史	1前		2							1
	日本文化史 I	2前		2							1
	日本文化史 II	2後		2							1
	地域文化概論	2前		2							1
	世界遺産研究	2後		2							1
	世界のミュージアム	2・3前		2			1				2
	日本のミュージアム	2・3後		2							1
	西洋美術の旅 I	2・3前		2							1
	西洋美術の旅 II	2・3後		2							1
小計(10科目)	—	0	20	0	1	0	0	0	0	0	7
専攻選択必修科目	日本の文化財 I	2・3前		2							1
	日本の文化財 II	2・3後		2							1
	歴史資料論	2・3前		2							1
	民俗資料論	2・3後		2							1
	歴史考古学	2・3前		2							1
	歴史地理学	2・3後		2							1
	文化交流史 I	2・3前		2							1
	文化交流史 II	2・3後		2							1
小計(8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	4
合計(218科目)	—	50	306	17	8	2	0	0	0	0	138
卒業要件及び履修方法											
<p>・人間総合学群 教養教育科目(全学類共通):必修科目20単位(初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目)、選択必修科目16単位(入門科目、教養知科目)を含め教養教育科目から36単位以上履修すること。</p> <p>・心理学類 専門教育科目:必修科目14単位(基本科目、専門ゼミ科目)を含め62単位以上履修すること。</p> <p>・以上、教養教育科目(36単位以上)、専門教育科目(62単位以上)、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること。</p> <p>・履修科目の登録上限46単位(年間)</p>											

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育科目 初年次	基礎ゼミⅠ	1前	1			2	1	1				16
	基礎ゼミⅡ	1後	1			2	1	1				16
	小計(2科目)	—	2	0	0	2	1	1	0	0		16
建学の精神を学ぶ科目	仏教学Ⅰ	1前	2									3
	仏教学Ⅱ	1後	2									3
	仏教学Ⅲ	2前		2							1	
	仏教学Ⅳ	2後		2							1	
	駒沢女子大学入門	1前		2								6
	小計(5科目)	—	4	6	0	0	0	0	0	0		8
入門科目	日本文化入門Ⅰ	1前		2								2
	日本文化入門Ⅱ	1後		2								2
	人間関係入門Ⅰ	1前		2								3
	人間関係入門Ⅱ	1後		2								3
	英語コミュニケーション入門Ⅰ	1前		2								7
	英語コミュニケーション入門Ⅱ	1後		2								7
	観光文化入門Ⅰ	1前		2								1
	観光文化入門Ⅱ	1後		2								1
	心理学入門Ⅰ	1前		2			1					
	心理学入門Ⅱ	1後		2			2					
	住空間デザイン入門Ⅰ	1前		2								3
	住空間デザイン入門Ⅱ	1後		2								3
小計(12科目)	—	0	24	0	2	1	0	0	0		21	
人間総合学群 教養教育科目	人間と思想Ⅰ	1前		2								1
	人間と思想Ⅱ	1後		2								1
	人間と文化Ⅰ	1前		2								1
	人間と文化Ⅱ	1後		2								1
	生命の科学	1前		2								1
	倫理学	1後		2								1
	人権の基礎	1前		2								1
	女性の人権	1後		2								1
	心理学Ⅰ	1前		2								2
	心理学Ⅱ	1後		2								2
	生涯学習論Ⅰ	1前		2								1
	生涯学習論Ⅱ	1後		2								1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2								1
	社会福祉概論Ⅱ	1後		2								1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		8	
文化と歴史を学ぶ科目	日本の歴史	1後		2								1
	世界の歴史	1後		2								1
	戦争と平和の歴史Ⅰ	1前		2								1
	戦争と平和の歴史Ⅱ	1後		2								1
	西洋文化史	1前		2								1
	日本美術史	1前		2								1
	比較文化	1後		2								1
	日本の文化	1後		2								1
	観光地理(日本)	1前		2								1
	観光地理(世界)	1後		2								1
	日本の文学	1前		2								1
	ヨーロッパの文学	1後		2		1						1
小計(12科目)	—	0	24	0	1	0	0	0	0		9	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育科目 初年次	基礎ゼミⅠ	1前	1			7	2	1				18
	基礎ゼミⅡ	1後	1			7	2	1				18
	小計(2科目)	—	2			7	2	1	0	0		18
建学の精神を学ぶ科目	仏教学Ⅰ	1前	2									3
	仏教学Ⅱ	1後	2									3
	仏教学Ⅲ	2前		2							1	
	仏教学Ⅳ	2後		2							1	
	駒沢女子大学入門	1前		2								5
	小計(5科目)	—	4	6	0	0	0	0	0	0		7
入門科目	日本文化入門Ⅰ	1前		2								2
	日本文化入門Ⅱ	1後		2								2
	人間関係入門Ⅰ	1前		2								3
	人間関係入門Ⅱ	1後		2								3
	英語コミュニケーション入門Ⅰ	1前		2								8
	英語コミュニケーション入門Ⅱ	1後		2								8
	観光文化入門Ⅰ	1前		2								7
	観光文化入門Ⅱ	1後		2								2
	心理学入門Ⅰ	1前		2			1					
	心理学入門Ⅱ	1後		2			2					
	住空間デザイン入門Ⅰ	1前		2								3
	住空間デザイン入門Ⅱ	1後		2								3
小計(12科目)	—	29	24	0	2	1	0	0	0		28	
人間総合学群 教養教育科目	人間と思想Ⅰ	1前		2								1
	人間と思想Ⅱ	1後		2								1
	人間と文化Ⅰ	1前		2								1
	人間と文化Ⅱ	1後		2								1
	生命の科学	1前		2								1
	倫理学	1後		2								1
	人権の基礎	1前		2								1
	女性の人権	1後		2								1
	心理学Ⅰ	1前		2								2
	心理学Ⅱ	1後		2								2
	生涯学習論Ⅰ	1前		2								1
	生涯学習論Ⅱ	1後		2								1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2								1
	社会福祉概論Ⅱ	1後		2								1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		8	
文化と歴史を学ぶ科目	日本の歴史	1後		2								1
	世界の歴史	1後		2								1
	戦争と平和の歴史Ⅰ	1前		2								1
	戦争と平和の歴史Ⅱ	1後		2								1
	西洋文化史	1前		2								1
	日本美術史	1前		2								1
	比較文化	1後		2								1
	日本の文化	1後		2								1
	観光地理(日本)	1前		2								1
	観光地理(世界)	1後		2								1
	日本の文学	1前		2								1
	ヨーロッパの文学	1後		2		1						1
小計(12科目)	—	0	24	0	1	0	0	0	0		9	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養知科目	日本の政治	1前	2								1
	世界の政治	1後	2								1
	政治と市民参加	1後	2								1
	日本の経済	1前	2								1
	世界の経済	1前	2								1
	新聞と報道	1後	2								1
	グローバル共生論	1後	2								1
	法学	1前	2								1
	法と社会	1後	2								1
	日本国憲法 I	1前	2								1
	日本国憲法 II	1後	2								1
	社会学 I	1前	2								1
	社会学 II	1後	2								1
	数学の世界	1前	2								1
	物理の世界	1後	2								1
	生物と生命	1前	2								1
	地球と宇宙	1後	2								1
	物質と化学	1前	2								1
	情報と科学	1後	2								1
色彩と科学	1前	2								1	
小計(20科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	12
人間総合学群 教養教育科目	ボランティア実習 I	1後	1								2
	ボランティア実習 II	2後	2								1
	海外英語研修 I	1後	2								7
	海外英語研修 II	2後	2								7
	国際協力実習	2前	1								1
	国際協力実習フォローアップ	2後	2								1
	小計(6科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0
実践知科目 就業力育成科目	進路設計	1後	2								3
	社会と教養演習A	2・3前	1								1
	社会と教養演習B	2・3前	1								1
	社会と教養演習C	2・3後	1								1
	社会と教養演習D	2・3後	1								1
	キャリアリテラシー	3前	2								1
	就業への知識と技能A	2・3前	2								1
	就業への知識と技能B	2・3後	2								1
小計(8科目)	—	2	10	0	0	0	0	0	0	0	6
健康体育科目	女性と健康 I	1前	2								1
	女性と健康 II	1後	2								1
	スポーツ I	1・2前	1								3
	スポーツ II	1・2後	1								3
小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	4
日本語育成科目	言語表現演習 I	1前	1								5
	言語表現演習 II	1後	1								5
	小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0	0
技法知科目 外国語育成科目	英語A I	1前	1								15
	英語A II	1後	1								15
	英語A III	2前	1								25
	英語A IV	2後	1								25
	英語B I	1前	1								14
	英語B II	1後	1								14
	英語B III	2前	1								25
	英語B IV	2後	1								25
	英会話 I	1前	1								4
	英会話 II	1後	1								4
	英会話 III	2前	1								1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養知科目	日本の政治	1前	2									1
	世界の政治	1後	2									1
	政治と市民参加	1後	2									1
	日本の経済	1前	2									1
	世界の経済	1前	2									1
	新聞と報道	1後	2									1
	グローバル共生論	1後	2									1
	法学	1前	2									1
	法と社会	1後	2									1
	日本国憲法 I	1前	2									1
	日本国憲法 II	1後	2									1
	社会学 I	1前	2									1
	社会学 II	1後	2									1
	数学の世界	1前	2									1
	物理の世界	1後	2									1
	生物と生命	1前	2									1
	地球と宇宙	1後	2									1
	物質と化学	1前	2									1
	情報と科学	1後	2									1
色彩と科学	1前	2									1	
小計(20科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	13
人間総合学群 教養教育科目	ボランティア実習 I	1後	1									2
	ボランティア実習 II	2後	2									1
	海外英語研修 I	1後	2									7
	海外英語研修 II	2後	2									7
	国際協力実習	2前	1									1
	国際協力実習フォローアップ	2後	2									1
	小計(6科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
実践知科目 就業力育成科目	進路設計	1後	2									3
	社会と教養演習A	2・3前	1									1
	社会と教養演習B	2・3前	1									1
	社会と教養演習C	2・3後	1									1
	社会と教養演習D	2・3後	1									1
	キャリアリテラシー	3前	2									1
	就業への知識と技能A	2・3前	2									1
	就業への知識と技能B	2・3後	2									1
小計(8科目)	—	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	7
健康体育科目	女性と健康 I	1前	2									1
	女性と健康 II	1後	2									1
	スポーツ I	1・2前	1									2
	スポーツ II	1・2後	1									2
小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	4
日本語育成科目	言語表現演習 I	1前	1									6
	言語表現演習 II	1後	1									6
	小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技法知科目 外国語育成科目	英語A I	1前	1									15
	英語A II	1後	1									15
	英語A III	2前	1									15
	英語A IV	2後	1									15
	英語B I	1前	1									15
	英語B II	1後	1									15
	英語B III	2前	1									15
	英語B IV	2後	1									15
	英会話 I	1前	1									4
	英会話 II	1後	1									4
	英会話 III(未開講)	2前	1									1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 教養教育科目	英会話Ⅳ	2後	1								1	
	Receptive English I	1・2前	1								1	
	Receptive English II	1・2後	1								1	
	Productive English I	1・2前	1								1	
	Productive English II	1・2後	1								1	
	English Summer Seminar	2・3前	1								2	
	フランス語Ⅰ	1前	1		1						1	
	フランス語Ⅱ	1後	1		1						1	
	フランス語Ⅲ	2前	1		1						1	
	フランス語Ⅳ	2後	1		1						1	
	ドイツ語Ⅰ	1前	1								1	
	ドイツ語Ⅱ	1後	1								1	
	ドイツ語Ⅲ	2前	1		1						1	
	ドイツ語Ⅳ	2後	1		1						1	
	スペイン語Ⅰ	1前	1								2	
	スペイン語Ⅱ	1後	1								2	
	スペイン語Ⅲ	2前	1								2	
	スペイン語Ⅳ	2後	1								2	
	中国語Ⅰ	1前	1		1						1	
	中国語Ⅱ	1後	1		1						1	
中国語Ⅲ	2前	1		1						1		
中国語Ⅳ	2後	1		1						1		
小計(33科目)	—	—	8	25	0	2	0	0	0	0	35	
情報力育成科目	コンピュータ演習Ⅰ	1前	1			1					5	
	コンピュータ演習Ⅱ	1後	1			1					5	
	コンピュータ演習Ⅲ	2前	1			1					1	
	コンピュータ演習Ⅳ	2後	1			1					1	
	小計(4科目)	—	—	2	2	0	0	1	0	0	0	5
特設科目	日本語AⅠ	1前	1								1	
	日本語BⅠ	1前	1								1	
	日本語AⅡ	1後	1								1	
	日本語BⅡ	1後	1								1	
	日本語AⅢ	2前	1								1	
	日本語BⅢ	2前	1								1	
	日本語AⅣ	2後	1								1	
	日本語BⅣ	2後	1								1	
	日本事情Ⅰ	1前	2								1	
	日本事情Ⅱ	1後	2								1	
	日本事情Ⅲ	2前	2								1	
	日本事情Ⅳ	2後	2								1	
	小計(12科目)	—	—	16	0	0	0	0	0	0	0	3
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	心理学の基礎	2前	2			3	2				3	
	心理学実験Ⅰ	2前	2			1					3	
	心理学実験Ⅱ	2後	2			1					3	
	心理学研究法Ⅰ	3前	2			1					1	
	心理学研究法Ⅱ	3後	2			1					1	
	心理学概論	2前	2		2	1					1	
	臨床心理学概論	2前	2		2	1					1	
	廃止											
	心理学統計法	2前	2		2						1	
	心理データ解析法	2後	2		2						1	
心理学英語講読	3後	2		2						1		
小計(10科目)	—	—	10	10	0	5	2	0	0	0	4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 教養教育科目	英会話Ⅳ	2後	1								1	
	Receptive English I	1・2前	1								1	
	Receptive English II	1・2後	1								1	
	Productive English I	1・2前	1								1	
	Productive English II	1・2後	1								1	
	English Summer Seminar	2・3前	1								2	
	フランス語Ⅰ	1前	1			1					1	
	フランス語Ⅱ	1後	1			1					1	
	フランス語Ⅲ	2前	1			1					1	
	フランス語Ⅳ	2後	1			1					1	
	ドイツ語Ⅰ	1前	1								1	
	ドイツ語Ⅱ	1後	1								1	
	ドイツ語Ⅲ	2前	1			1					1	
	ドイツ語Ⅳ	2後	1			1					1	
	スペイン語Ⅰ	1前	1								2	
	スペイン語Ⅱ	1後	1								2	
	スペイン語Ⅲ	2前	1								1	
	スペイン語Ⅳ	2後	1								1	
	中国語Ⅰ	1前	1								2	
	中国語Ⅱ	1後	1								2	
中国語Ⅲ	2前	1								1		
中国語Ⅳ	2後	1								1		
小計(33科目)	—	—	8	25	0	1	0	0	0	0	37	
情報力育成科目	コンピュータ演習Ⅰ	1前	1			1					5	
	コンピュータ演習Ⅱ	1後	1			1					5	
	コンピュータ演習Ⅲ	2前	1			1					1	
	コンピュータ演習Ⅳ	2後	1			1					1	
	小計(4科目)	—	—	2	2	0	0	1	0	0	0	6
特設科目	日本語AⅠ	1前	1								1	
	日本語BⅠ	1前	1								1	
	日本語AⅡ	1後	1								1	
	日本語BⅡ	1後	1								1	
	日本語AⅢ	2前	1								1	
	日本語BⅢ	2前	1								1	
	日本語AⅣ	2後	1								1	
	日本語BⅣ	2後	1								1	
	日本事情Ⅰ	1前	2								1	
	日本事情Ⅱ	1後	2								1	
	日本事情Ⅲ	2前	2								1	
	日本事情Ⅳ	2後	2								1	
	小計(12科目)	—	—	16	0	0	0	0	0	0	0	3
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	心理学の基礎	2前	2			3	2				3	
	心理学実験Ⅰ	2前	2			1					3	
	心理学実験Ⅱ	2後	2			1					3	
	心理学研究法Ⅰ	3前	2			1					1	
	心理学研究法Ⅱ	3後	2			1					1	
	心理学概論	2前	2		2	1					1	
	臨床心理学概論	2前	2		2	1					1	
	廃止											
	心理学統計法	2前	2		2						1	
	心理データ解析法	2後	2		2						1	
心理学英語講読	3後	2		2						1		
小計(10科目)	—	—	10	10	0	5	2	0	0	0	4	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	知覚・認知心理学	2・3前		2							1
	学習・言語心理学	2・3後		2							1
	感情・人格心理学	2・3前		2			1				
	廃止										
	神経・生理心理学	2・3前		2							1
	社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2・3前		2							1
	家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)	2・3後		2		1					
	廃止										
	発達心理学Ⅰ	2・3前		2			1				
	廃止										
	発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)	2・3後		2							1
	障害者・障害児心理学	2・3前		2							1
	比較行動学	2・3後		2							1
発達臨床	2・3後		2							1	
対人関係論	2・3後		2							1	
現代心理学実習	3前		2		1	1					
小計(13科目)	—	0	32	0	2	1	0	0	0	0	6
実践心理学A	心理的アセスメントⅠ	3・4前		2							1
	心理的アセスメントⅡ	3・4後		2							1
	心理学的支援法Ⅰ	3・4前		2							1
	心理学的支援法Ⅱ	3・4後		2							1
	心理療法論Ⅰ	3・4前		2		1					
	心理療法論Ⅱ	3・4後		2		1					
	臨床心理学実習	3後		2							1
小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	0	0	0	0	4
実践心理学B	健康・医療心理学	2・3・4後		2							1
	福祉心理学	2・3・4後		2							1
	教育・学校心理学	2・3・4前		2							1
	司法・犯罪心理学	2・3・4前		2		1					
	廃止										
	産業・組織心理学	2・3・4後		2			1				
	消費者心理学	2・3・4前		2							1
	コミュニティ心理学	2・3・4後		2		1					
スポーツ心理学	2・3・4後		2							1	
小計(8科目)	—	0	18	0	2	1	0	0	0	0	5
心理学関連科目	人体の構造と機能及び疾病	2・3・4前		2							1
	精神疾患とその治療	2・3・4前		2							1
	精神病学	2・3・4前		2		1					
	教育相談	2・3・4後		2				1			
	文芸と心理	2・3・4前		2		1					
	言葉と心理	2・3・4後		2		2					
小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	1	0	0	0	2
専門ゼミ科目	心理学ゼミⅠ	3前	1			5	2	1			
	心理学ゼミⅡ	3後	1			5	2	1			
	心理学ゼミⅢ	4前	1			5	2	1			
	心理学ゼミⅣ	4後	1			5	2	1			
	卒業論文	4通		4		5	2	1			
	小計(5科目)	—	4	4	0	5	2	1	0	0	0
公認心理師関連科目	公認心理師の職責	3前		2		4	1	1			
	関係行政論	3後		2		4	1	1			
	心理演習	4前		2							1
	心理実習	4後		2		5	2	1			
	小計(4科目)	—	0	8	0	5	2	1	0	0	0

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	知覚・認知心理学	2・3前		2								1
	学習・言語心理学	2・3後		2								1
	感情・人格心理学	2・3前		2								1
	廃止											
	神経・生理心理学	2・3前		2								1
	社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2・3前		2								1
	家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)	2・3後		2		1						
	廃止											
	発達心理学Ⅰ	2・3前		2								1
	廃止											
	発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)	2・3後		2								1
	障害者・障害児心理学	2・3後		2								1
	比較行動学	2・3前		2								1
発達臨床	2・3後		2								1	
対人関係論	2・3後		2								1	
現代心理学実習	3前		2		1	1						
小計(13科目)	—	0	32	0	2	1	0	0	0	0	0	8
実践心理学A	心理的アセスメントⅠ	3・4前		2								1
	心理的アセスメントⅡ	3・4後		2								1
	心理学的支援法Ⅰ	3・4前		2								1
	心理学的支援法Ⅱ	3・4後		2								1
	心理療法論Ⅰ	3・4前		2		1						
	心理療法論Ⅱ	3・4後		2		1						
	臨床心理学実習	3後		2								1
小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	0	0	0	0	0	4
実践心理学B	健康・医療心理学	2・3・4後		2								1
	福祉心理学	2・3・4後		2								1
	教育・学校心理学	2・3・4前		2								1
	司法・犯罪心理学	2・3・4前		2		1						
	廃止											
	産業・組織心理学	2・3・4後		2								1
	消費者心理学	2・3・4前		2								1
	コミュニティ心理学	2・3・4後		2		1						
スポーツ心理学	2・3・4後		2								1	
小計(8科目)	—	0	18	0	2	0	0	0	0	0	0	6
心理学関連科目	人体の構造と機能及び疾病	2・3・4後		2								1
	精神疾患とその治療	2・3・4後		2								1
	精神病学	2・3・4前		2		1						
	教育相談	2・3・4後		2				1				
	文芸と心理	2・3・4後		2		1						
	言葉と心理	2・3・4後		2		2						
小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	1	0	0	0	0	2
専門ゼミ科目	心理学ゼミⅠ	3前	1			5	2	1				
	心理学ゼミⅡ	3後	1			5	2	1				
	心理学ゼミⅢ	4前	1			5	2	1				
	心理学ゼミⅣ	4後	1			5	2	1				
	卒業論文	4通		4		5	2	1				
	小計(5科目)	—	4	4	0	5	2	1	0	0	0	0
公認心理師関連科目	公認心理師の職責	3前		2		4	1	1				
	関係行政論	3後		2		4	1	1				
	心理演習	4前		2								1
	心理実習	4後		2		5	2	1				
	小計(4科目)	—	0	8	0	5	2	1	0	0	0	0

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
省令必修科目	生涯学習論 I	1前		2							1	
	博物館概論	1後			2						1	
	博物館資料論	2前			2						1	
	博物館展示論	2後			2						1	
	博物館資料保存論	3前			2						1	
	博物館経営論	3後			2						1	
	博物館教育論	2・3前			2						1	
	博物館情報・メディア論	2・3後			2						1	
	博物館実習A(見学実習)	2通			1						2	
	博物館実習B(実務実習)	3通			1						2	
	博物館実習C(館園実習)	4通			1						3	
	小計(11科目)	—	0	2	17	0	0	0	0	0	6	
	博物館学芸員養成課程科目	日本美術史	1前		2							1
		西洋文化史	1前		2							1
日本文化史 I		2前		2							1	
日本文化史 II		2後		2							1	
地域文化概論		2前		2							1	
世界遺産研究		2前		2							1	
世界のミュージアム		2・3前		2		1					2	
日本のミュージアム		2・3後		2							1	
西洋美術の旅 I		2・3前		2							1	
西洋美術の旅 II		2・3後		2							1	
小計(10科目)	—	0	20	0	1	0	0	0	0	10		
専攻選択必修科目	日本の文化財 I	2・3前		2							1	
	日本の文化財 II	2・3後		2							1	
	歴史資料論	2・3前		2							1	
	民俗資料論	2・3後		2							1	
	歴史考古学	2・3前		2							1	
	歴史地理学	2・3後		2							1	
	文化交流史 I	2・3前		2							1	
	文化交流史 II	2・3後		2							1	
小計(8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	6		
合計(216科目)	—	50	306	17	8	3	1	0	0	123		
卒業要件及び履修方法												
・人間総合学群 教養教育科目(全学類共通):必修科目20単位(初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目)、選択必修科目16単位(入門科目、教養知科目)を含め教養教育科目から36単位以上履修すること。 ・心理学類 専門教育科目:必修科目14単位(基本科目、専門ゼミ科目)を含め62単位以上履修すること。 ・以上、教養教育科目(36単位以上)、専門教育科目(62単位以上)、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること。 ・履修科目の登録上限46単位(年間)												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
省令必修科目	生涯学習論 I	1前		2							1	
	博物館概論	1後			2						1	
	博物館資料論	2前			2						1	
	博物館展示論	2後			2						1	
	博物館資料保存論	3前			2						1	
	博物館経営論	3後			2						1	
	博物館教育論	2・3前			2						1	
	博物館情報・メディア論	2・3後			2						1	
	博物館実習A(見学実習)	2通			1						2	
	博物館実習B(実務実習)	3通			1						3	
	博物館実習C(館園実習)	4通			1						3	
	小計(11科目)	—	0	2	17	0	0	0	0	0	6	
	博物館学芸員養成課程科目	日本美術史	1前		2							1
		西洋文化史	1前		2							1
日本文化史 I		2前		2							1	
日本文化史 II		2後		2							1	
地域文化概論		2前		2							1	
世界遺産研究		2前		2							1	
世界のミュージアム		2・3前		2			1				2	
日本のミュージアム		2・3後		2							1	
西洋美術の旅 I (未開講)		2・3前		2							1	
西洋美術の旅 II (未開講)		2・3後		2							1	
小計(10科目)	—	0	20	0	1	0	0	0	0	10		
専攻選択必修科目	日本の文化財 I	2・3前		2							1	
	日本の文化財 II	2・3後		2							1	
	歴史資料論	2・3前		2							2	
	民俗資料論	2・3後		2							2	
	歴史考古学	2・3前		2							1	
	歴史地理学	2・3後		2							1	
	文化交流史 I	2・3前		2							1	
	文化交流史 II	2・3後		2							1	
小計(8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	6		
合計(216科目)	—	50	306	17	8	3	1	0	0	136		
卒業要件及び履修方法												
・人間総合学群 教養教育科目(全学類共通):必修科目20単位(初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目)、選択必修科目16単位(入門科目、教養知科目)を含め教養教育科目から36単位以上履修すること。 ・心理学類 専門教育科目:必修科目14単位(基本科目、専門ゼミ科目)を含め62単位以上履修すること。 ・以上、教養教育科目(36単位以上)、専門教育科目(62単位以上)、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること。 ・履修科目の登録上限46単位(年間)												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次 教育科目	基礎ゼミⅠ	1前	1			2	1	1				17
	基礎ゼミⅡ	1後	1			2	1	1				17
	小計(2科目)	—	2			2	1	1	0	0		17
建学の精神を学ぶ科目	仏教学Ⅰ	1前	2									3
	仏教学Ⅱ	1後	2									3
	仏教学Ⅲ	2前		2								1
	仏教学Ⅳ	2後		2								1
	駒沢女子大学入門	1前		2								4
	小計(5科目)	—	4	6	0	0	0	0	0	0		7
入門科目	日本文化入門Ⅰ	1前		2								1
	日本文化入門Ⅱ	1後		2								1
	人間関係入門Ⅰ	1前		2								3
	人間関係入門Ⅱ	1後		2								3
	英語コミュニケーション入門Ⅰ	1前		2								8
	英語コミュニケーション入門Ⅱ	1後		2								8
	観光文化入門Ⅰ	1前		2								7
	観光文化入門Ⅱ	1後		2								2
	心理学入門Ⅰ	1前		2			1					
	心理学入門Ⅱ	1後		2		2						
	住空間デザイン入門Ⅰ	1前		2								3
	住空間デザイン入門Ⅱ	1後		2								3
	小計(12科目)	—	29	24	0	2	1	0	0	0		26
人間総合学群 教養教育科目	人間と思想Ⅰ	1前		2								1
	人間と思想Ⅱ	1後		2								1
	人間と文化Ⅰ	1前		2								1
	人間と文化Ⅱ	1後		2								1
	生命の科学	1後		2								1
	倫理学	1前		2								1
	人権の基礎	1前		2								1
	女性の権利	1後		2								1
	心理学Ⅰ	1前		2								2
	心理学Ⅱ	1後		2								2
	生涯学習論Ⅰ	1前		2								1
	生涯学習論Ⅱ	1後		2								1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2								1
	社会福祉概論Ⅱ	1後		2								1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		8	
文化と歴史を学ぶ科目	日本の歴史	1後		2								1
	世界の歴史	1後		2								1
	戦争と平和の歴史Ⅰ	1前		2								1
	戦争と平和の歴史Ⅱ	1後		2								1
	西洋文化史	1前		2								1
	日本美術史	1前		2								1
	比較文化	1後		2								1
	日本の文化	1前		2								1
	観光地理(日本)	1前		2								1
	観光地理(世界)	1後		2								1
	日本の文学	1前		2								1
	ヨーロッパの文学	1後		2		1						
小計(12科目)	—	0	24	0	1	0	0	0	0		9	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養知科目	日本の政治	1前		2								1	
	世界の政治	1後		2								1	
	政治と市民参加	1後		2								1	
	日本の経済	1前		2								1	
	世界の経済	1前		2								1	
	新聞と報道	1後		2								1	
	グローバル共生論	1後		2								1	
	法学	1前		2								1	
	法と社会	1後		2								1	
	日本国憲法 I	1前		2								1	
	日本国憲法 II	1後		2								1	
	社会学 I	1前		2								1	
	社会学 II	1後		2								1	
	数学の世界	1前		2								1	
	物理の世界	1後		2								1	
	生物と生命	1前		2								1	
	地球と宇宙	1後		2								1	
	物質と化学	1前		2								1	
	情報と科学	1後		2								1	
	色彩と科学	1前		2								1	
小計(20科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	0	13		
人間総合学群 実践知科目	ポランティア実習 I (未開講)	1後		1								2	
	ポランティア実習 II (未開講)	2後		2								1	
	海外英語研修 I (未開講)	1後		2								7	
	海外英語研修 II (未開講)	2後		2								7	
	国際協力実習 (未開講)	2前		1								1	
	国際協力実習フォローアップ (未開講)	2後		2								1	
	小計(6科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0	10	
	就業力育成科目	進路設計	1後	2									3
		社会と教養演習A	2・3前		1								1
		社会と教養演習B	2・3前		1								1
社会と教養演習C		2・3後		1								1	
社会と教養演習D		2・3後		1								1	
キャリアアテラシー		3前		2								1	
就業への知識と技能A (未開講)		2・3前		2								1	
就業への知識と技能B		2・3後		2								1	
小計(8科目)	—	2	10	0	0	0	0	0	0	0	7		
健康体育科目	女性と健康 I	1前		2								1	
	女性と健康 II	1後		2								1	
	スポーツ I	1・2前		1								2	
	スポーツ II	1・2後		1								2	
	小計(4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	4	
日本語育成科目	言語表現演習 I	1前		1								6	
	言語表現演習 II	1後		1								6	
	小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
技法知科目 外国語育成科目	英語A I	1前		1								16	
	英語A II	1後		1								16	
	英語A III	2前		1								16	
	英語A IV	2後		1								16	
	英語B I	1前		1								12	
	英語B II	1後		1								12	
	英語B III	2前		1								14	
	英語B IV	2後		1								14	
	英会話 I	1前		1								4	
	英会話 II	1後		1								4	
	英会話 III	2前		1								1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 教養教育科目	外国語育成科目 技法知科目	英会話Ⅳ	2後	1								1
		Receptive English I	1・2前	1								1
		Receptive English II	1・2後	1								1
		Productive English I	1・2前	1								1
		Productive English II	1・2後	1								1
		English Summer Seminar(未開講)	2・3前	1								2
		フランス語Ⅰ	1前	1			1					1
		フランス語Ⅱ	1後	1			1					1
		フランス語Ⅲ	2前	1			1					1
		フランス語Ⅳ	2後	1			1					1
		ドイツ語Ⅰ	1前	1								1
		ドイツ語Ⅱ	1後	1								1
		ドイツ語Ⅲ	2前	1								1
		ドイツ語Ⅳ	2後	1								1
		スペイン語Ⅰ	1前	1								2
		スペイン語Ⅱ	1後	1								2
		スペイン語Ⅲ	2前	1								1
		スペイン語Ⅳ	2後	1								1
		中国語Ⅰ	1前	1			1					1
	中国語Ⅱ	1後	1			1					1	
	中国語Ⅲ	2前	1			1					1	
	中国語Ⅳ	2後	1			1					1	
	小計(33科目)	—	8	25	0	2	0	0	0	0	37	
	情報力育成科目	コンピュータ演習Ⅰ	1前	1				1				5
		コンピュータ演習Ⅱ	1後	1				1				5
		コンピュータ演習Ⅲ	2前	1								1
		コンピュータ演習Ⅳ	2後	1								1
		小計(4科目)	—	2	2	0	0	1	0	0	0	6
	特設科目	日本語AⅠ	1前	1								1
		日本語BⅠ	1前	1								1
		日本語AⅡ	1後	1								1
		日本語BⅡ	1後	1								1
		日本語AⅢ	2前	1								1
日本語BⅢ		2前	1								1	
日本語AⅣ		2後	1								1	
日本語BⅣ		2後	1								1	
日本事情Ⅰ		1前	2								1	
日本事情Ⅱ		1後	2								1	
日本事情Ⅲ		2前	2								1	
日本事情Ⅳ		2後	2								1	
小計(12科目)		—	16	0	0	0	0	0	0	0	3	
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	基本科目	心理学の基礎	2前	2			3	2				3
		心理学実験Ⅰ	2前	2								3
		心理学実験Ⅱ	2後	2								3
		心理学研究法Ⅰ	3前	2			1					
		心理学研究法Ⅱ	3後	2			1					
		心理学概論	2前	2	2		1					
		臨床心理学概論	2前	2			1					
		廃止										
		心理学統計法	2前	2								1
		心理データ解析法	2後	2								1
心理学英語講読	3後	2								1		
小計(10科目)	—	10	10	0	5	2	0	0	0	4		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間総合学群 心理学類 専門教育科目	知覚・認知心理学	2・3前		2								1
	学習・言語心理学	2・3後		2								1
	感情・人格心理学	2・3前		2			1					
	廃止											
	神経・生理心理学	2・3前		2								1
	社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2・3前		2								1
	家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)	2・3後		2	1							
	廃止											
	発達心理学Ⅰ	2・3前		2								1
	廃止											
	発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)	2・3後		2								1
	障害者・障害児心理学	2・3後		2								1
	比較行動学	2・3前		2								1
発達臨床	2・3後		2								1	
対人関係論	2・3後		2								1	
現代心理学実習	3前		2		1	1						
小計(13科目)	—	0	32	0	2	2	0	0	0	0	7	
実践心理学A	心理的アセスメントⅠ	3・4前		2								1
	心理的アセスメントⅡ	3・4後		2								1
	心理学的支援法Ⅰ	3・4前		2								1
	心理学的支援法Ⅱ	3・4後		2								1
	心理療法論Ⅰ	3・4前		2	1							
	心理療法論Ⅱ	3・4後		2	1							
	臨床心理学実習	3後		2								1
小計(7科目)	—	0	14	0	2	0	0	0	0	0	4	
実践心理学B	健康・医療心理学	2・3・4後		2								1
	福祉心理学	2・3・4前		2								1
	教育・学校心理学	2・3・4前		2								1
	司法・犯罪心理学	2・3・4前		2		1						
	廃止											
	産業・組織心理学	2・3・4後		2			1					
	消費者心理学	2・3・4前		2								1
	コミュニティ心理学	2・3・4後		2		1						
スポーツ心理学	2・3・4後		2								1	
小計(8科目)	—	0	18	0	2	1	0	0	0	0	5	
心理学関連科目	人体の構造と機能及び疾病	2・3・4後		2								1
	精神疾患とその治療	2・3・4後		2								1
	精神病学	2・3・4前		2	1							
	教育相談	2・3・4後		2			1					
	文芸と心理	2・3・4後		2		1						
	言葉と心理	2・3・4後		2		2						
小計(6科目)	—	0	12	0	4	0	1	0	0	0	2	
専門ゼミ科目	心理学ゼミⅠ	3前	1			5	2	1				
	心理学ゼミⅡ	3後	1			5	2	1				
	心理学ゼミⅢ	4前	1			5	2	1				
	心理学ゼミⅣ	4後	1			5	2	1				
	卒業論文	4通		4		5	2	1				
	小計(5科目)	—	4	4	0	5	2	1	0	0	0	0
公認心理師関連科目	公認心理師の職責	3前		2		4	1	1				
	関係行政論	3後		2		4	1	1				
	心理演習	4前		2								1
	心理実習	4後		2		5	2	1				
	小計(4科目)	—	0	8	0	5	2	1	0	0	0	1

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
省令必修科目	生涯学習論Ⅰ	1前		2								1
	博物館概論	1後			2							1
	博物館資料論	2前			2							1
	博物館展示論	2後			2							1
	博物館資料保存論	3前			2							1
	博物館経営論	3後			2							1
	博物館教育論	2・3前			2							1
	博物館情報・メディア論	2・3後			2							1
	博物館実習A(見学実習)	2通			1							1
	博物館実習B(実務実習)	3通			1							2
	博物館実習C(館園実習)	4通			1							1
小計(11科目)	—	0	2	17	0	0	0	0	0	0	6	
博物館学芸員養成課程科目	日本美術史	1前		2								1
	西洋文化史	1前		2								1
	日本文化史Ⅰ	2前		2								1
	日本文化史Ⅱ	2後		2								1
	地域文化概論	2前		2								1
	世界遺産研究	2前		2								1
	世界のミュージアム	2・3前		2		1						2
	日本のミュージアム	2・3後		2								1
	西洋美術の旅Ⅰ	2・3前		2								1
	西洋美術の旅Ⅱ	2・3後		2								1
小計(10科目)	—	0	20	0	1	0	0	0	0	0	10	
専攻選択必修科目	日本の文化財Ⅰ	2・3前		2								1
	日本の文化財Ⅱ	2・3後		2								1
	歴史資料論	2・3前		2								1
	民俗資料論	2・3後		2								1
	歴史考古学	2・3前		2								1
	歴史地理学	2・3後		2								1
	文化交流史Ⅰ	2・3前		2								1
	文化交流史Ⅱ	2・3後		2								1
小計(8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	6	
合計(216科目)	—	50	306	17	8	3	1	0	0	0	138	
卒業要件及び履修方法												
<p>・人間総合学群 教養教育科目(全学類共通):必修科目20単位(初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目)、選択必修科目16単位(入門科目、教養知科目)を含め教養教育科目から36単位以上履修すること。</p> <p>・心理学類 専門教育科目:必修科目14単位(基本科目、専門ゼミ科目)を含め62単位以上履修すること。</p> <p>・以上、教養教育科目(36単位以上)、専門教育科目(62単位以上)、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること。</p> <p>・履修科目の登録上限46単位(年間)</p>												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・兼任講師体調不良の理由により、「基礎ゼミⅠ」の兼任・兼任教員を、「17」から「16」に変更。
- ・兼任講師体調不良の理由により、「基礎ゼミⅡ」の兼任・兼任教員を、「17」から「16」に変更。
- ・兼任教員1名就任辞退の理由により、「仏教学Ⅰ」の教員配置を、兼任・兼任「4(内訳兼任2・兼任2)」から「3(内訳兼任1・兼任2)」に変更。
- ・兼任教員1名就任辞退の理由により、「仏教学Ⅱ」の教員配置を、兼任・兼任「4(内訳兼任2・兼任2)」から「3(内訳兼任1・兼任2)」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」の兼任教員を1名追加し、兼任・兼任「6」から「7」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語コミュニケーション入門Ⅱ」の兼任教員を1名追加し、兼任・兼任「6」から「7」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を、教授「1」から「2」に変更。
- ・兼任教員就任辞退等の理由により、「英語AⅠ」の兼任・兼任教員を、「25」から「15」に変更。
- ・兼任教員就任辞退等の理由により、「英語AⅡ」の兼任・兼任教員を、「25」から「15」に変更。
- ・兼任教員就任辞退等の理由により、「英語BⅠ」の兼任・兼任教員を、「25」から「14」に変更。
- ・兼任教員就任辞退等の理由により、「英語BⅡ」の兼任・兼任教員を、「25」から「14」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英会話Ⅰ」の兼任教員を1名追加し、兼任・兼任教員を、「3」から「4」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英会話Ⅱ」の兼任教員を1名追加し、兼任・兼任教員を、「3」から「4」に変更。
- ・専任教員科目調整の理由により、「ドイツ語Ⅰ」の教員配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「1」(専任1人分の担当コマ数増)に変更。
- ・専任教員科目調整の理由により、「ドイツ語Ⅱ」の教員配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「1」(専任1人分の担当コマ数増)に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理学実験実習Ⅰ」を「心理学実験Ⅰ」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理学実験実習Ⅱ」を「心理学実験Ⅱ」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理学概論」(配当年次「2前」、単位数選択「2」、専任教員等の配置、教授「1」)の科目追加。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「臨床心理学Ⅰ」を「臨床心理学概論」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理統計法Ⅰ」を「心理統計法」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理統計法Ⅱ」を「心理データ解析法」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「認知心理学」を「知覚・認知心理学」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「言語心理学」を「学習・言語心理学」に科目名称変更、配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「人格心理学Ⅰ」を「感情・人格心理学」に科目名称変更、配当年次を「2前」から「2・3前」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「神経心理学」を「神経・生理心理学」に科目名称変更、配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「社会心理学Ⅰ」を「社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)」に科目名称変更、配当年次を「2前」から「2・3前」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「家族心理学」を「家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「発達心理学Ⅰ」の配当年次を「2前」から「2・3前」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「高齢者心理学」を「発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)」に科目名称変更、配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「障害者援助論」を「障害者・障害児心理学」に科目名称変更、配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「比較行動学」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「発達臨床」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「社会心理学Ⅱ」を「対人関係論」に科目名称変更、配当年次を「2後」から「2・3後」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、科目区分を「現代心理学関連科目」から「基礎心理学」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理検査法Ⅰ」を「心理的アセスメントⅠ」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理検査法Ⅱ」を「心理的アセスメントⅡ」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「対人援助論Ⅰ」を「心理学的支援法Ⅰ」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「対人援助論Ⅱ」を「心理学的支援法Ⅱ」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「臨床心理学実習」の配当年次を「3前・後」から「3後」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「健康心理学」を「健康・医療心理学」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「社会福祉援助論」を「福祉心理学」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「学校心理学」を「教育・学校心理学」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「犯罪心理学Ⅰ」を「司法・犯罪心理学」に科目名称変更、配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「産業心理学」を「産業・組織心理学」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「医療心理学」を「人体の構造と機能及び疾病」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「精神医学」を「精神疾患とその治療」に科目名称変更。
- ・課程認定委員会指摘の理由により、「カウンセリング論」を「教育相談」に科目名称変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、科目区分を「臨床心理学関連科目」から「実践心理学A」「実践心理学B」「心理学関連科目」に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「現代心理学ゼミⅠ」「臨床心理学ゼミⅠ」を科目統合し「心理学ゼミⅠ」(配当年次「3前」、単位数必修「1」、専任教員等の配置、教授「5」、准教授「2」、講師「1」)に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「現代心理学ゼミⅡ」「臨床心理学ゼミⅡ」を科目統合し「心理学ゼミⅡ」(配当年次「3後」、単位数必修「1」、専任教員等の配置、教授「5」、准教授「2」、講師「1」)に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「現代心理学ゼミⅢ」「臨床心理学ゼミⅢ」を科目統合し「心理学ゼミⅢ」(配当年次「4前」、単位数必修「1」、専任教員等の配置、教授「5」、准教授「2」、講師「1」)に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「現代心理学ゼミⅣ」「臨床心理学ゼミⅣ」を科目統合し「心理学ゼミⅣ」(配当年次「4後」、単位数必修「1」、専任教員等の配置、教授「5」、准教授「2」、講師「1」)に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「公認心理師の職責」(配当年次「3前」、単位数選択「2」、専任教員等の配置、教授「4」、准教授「1」、講師「1」)の科目追加。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「関係行政論」(配当年次「3後」、単位数選択「2」、専任教員等の配置、教授「4」、准教授「1」、講師「1」)の科目追加。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「心理演習」(配当年次「4前」、単位数選択「2」、兼任・兼任「1」)の科目追加。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、「学外実習」(配当年次「3後」、単位数選択「1」、専任教員等の配置、教授「2」、准教授「2」)を「心理実習」(配当年次「4後」、単位数選択「2」、専任教員等の配置、教授「5」、准教授「2」、講師「1」)に変更。
- ・公認心理師法施行規則制定の理由により、科目区分「公認心理師関連科目」を追加。
- ・公認心理師法施行規則制定に伴い、「発達心理学Ⅱ」の科目廃止。
- ・公認心理師法施行規則制定に伴い、「臨床心理学Ⅱ」の科目廃止。
- ・公認心理師法施行規則制定に伴い、「犯罪心理学Ⅱ」の科目廃止。
- ・公認心理師法施行規則制定に伴い、「教育心理学」の科目廃止。
- ・公認心理師法施行規則制定に伴い、「人格心理学Ⅱ」の科目廃止。

【令和元年度】

- ・科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」の専任教員等の配置を、教授「2」、准教授「1」、講師「1」、兼任・兼任「16」から、教授「7」、准教授「2」、講師「1」、兼任・兼任「18」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅡ」の専任教員等の配置を、教授「2」、准教授「1」、講師「1」、兼任・兼任「16」から、教授「7」、准教授「2」、講師「1」、兼任・兼任「18」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「駒沢女子大学入門」の兼任・兼任教員を、「6」から「5」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」の兼任・兼任教員を、「7」から「8」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅱ」の兼任・兼任教員を、「7」から「8」に変更。
- ・授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅰ」の兼任・兼任教員を、「1」から「7」に変更。
- ・授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅱ」の兼任・兼任教員を、「1」から「2」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「生命の科学」の配当年次を、「1前」から「1後」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「倫理学」の配当年次を、「1後」から「1前」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「日本の文化」の配当年次を、「1後」から「1前」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「スポーツⅠ」の兼任・兼任教員を、「3」から「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「スポーツⅡ」の兼任・兼任教員を、「3」から「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「言語表現演習Ⅰ」の兼任・兼任教員を、「5」から「6」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「言語表現演習Ⅱ」の兼任・兼任教員を、「5」から「6」に変更。
- ・科目担当調整、兼任教員退職等の理由により、「英語AⅢ」の兼任・兼任教員を、「25」から「15」に変更。
- ・科目担当調整、兼任教員退職等の理由により、「英語AⅣ」の兼任・兼任教員を、「25」から「15」に変更。
- ・科目担当調整、兼任教員退職等の理由により、「英語BⅠ」の兼任・兼任教員を、「14」から「15」に変更。
- ・科目担当調整、兼任教員退職等の理由により、「英語BⅡ」の兼任・兼任教員を、「14」から「15」に変更。
- ・科目担当調整、兼任教員退職等の理由により、「英語BⅢ」の兼任・兼任教員を、「25」から「15」に変更。
- ・科目担当調整、兼任教員退職等の理由により、「英語BⅣ」の兼任・兼任教員を、「25」から「15」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英会話Ⅰ」の兼任・兼任教員を、「4」から「5」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英会話Ⅱ」の兼任・兼任教員を、「4」から「5」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「ドイツ語Ⅲ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「ドイツ語Ⅳ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「スペイン語Ⅲ」の兼任・兼任教員を、「2」から「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「スペイン語Ⅳ」の兼任・兼任教員を、「2」から「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅲ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅳ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「コンピュータ演習Ⅲ」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「コンピュータ演習Ⅳ」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「3」から、兼任・兼任「3」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を、教授「1」、兼任・兼任「3」から、兼任・兼任「3」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「感情・人格心理学」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「発達心理学Ⅰ」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「障害者・障害児心理学」の配当年次を、「2・3前」から「2・3後」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「比較行動学」の配当年次を、「2・3後」から「2・3前」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「福祉心理学」の配当年次を、「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「産業・組織心理学」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「人体の構造と機能及び疾病」の配当年次を、「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「精神疾患とその治療」の配当年次を、「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「文芸と心理」の配当年次を、「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・授業内容充実の理由により、「博物館実習B」の兼任・兼任教員を、「2」から「3」に変更。
- ・授業内容充実の理由により、「歴史資料論」の兼任・兼任教員を、「1」から「2」に変更。
- ・授業内容充実の理由により、「民俗資料論」の兼任・兼任教員を、「1」から「2」に変更。

【令和2年度】

- ・科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」の専任教員等の配置を、教授「7」、准教授「2」、講師「1」、兼任・兼任「18」から、教授「2」、准教授「1」、講師「1」、兼任・兼任「17」に変更。に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅡ」の専任教員等の配置を、教授「7」、准教授「1」、講師「1」、兼任・兼任「16」から、教授「2」、准教授「1」、講師「1」、兼任・兼任「17」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「駒沢女子大学入門」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「5」から、兼任・兼任「4」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「日本文化入門Ⅰ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「日本文化入門Ⅱ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「16」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語AⅡ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「16」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語AⅢ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「16」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語AⅣ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「16」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅠ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「12」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅡ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「12」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅢ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「14」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅣ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「15」から、兼任・兼任「14」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、教授「1」、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、教授「1」、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅲ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「1」から、教授「1」、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「中国語Ⅳ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「1」から、教授「1」、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「感情・人格心理学」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「1」から、准教授「1」に変更。

- ・科目担当調整の理由により、「産業・組織心理学」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「1」から、准教授「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「博物館実習A」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「博物館実習B」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「3」から、兼任・兼任「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「博物館実習C」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「歴史資料論」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「民俗資料論」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「2」から、兼任・兼任「1」に変更。

【令和3年度】

- ・科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「8」から、兼任・兼任「6」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅱ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「8」から、兼任・兼任「5」に変更。
- ・教育課程充実のため、「観光文化入門Ⅰ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「7」から、兼任・兼任「8」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語AⅢ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「16」から、兼任・兼任「15」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語AⅣ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「16」から、兼任・兼任「15」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅠ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「12」から、兼任・兼任「13」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅡ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「12」から、兼任・兼任「13」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅢ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「14」から、兼任・兼任「15」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英語BⅣ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「14」から、兼任・兼任「15」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英会話Ⅰ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「4」から、兼任・兼任「3」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「英会話Ⅱ」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「4」から、兼任・兼任「3」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学の基礎」の専任教員等の配置を、教授「3」、准教授「2」、兼任・兼任「3」から、教授「3」、准教授「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「感情・人格心理学」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「産業・組織心理学」の専任教員等の配置を、准教授「1」から、兼任・兼任「1」に変更。
- ・昇格の理由により、「教育相談」の専任教員等の配置を、講師「1」から、准教授「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学ゼミⅠ」の専任教員等の配置を、教授「5」、准教授「2」、講師「1」から、教授「5」、准教授「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学ゼミⅡ」の専任教員等の配置を、教授「5」、准教授「2」、講師「1」から、教授「5」、准教授「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学ゼミⅢ」の専任教員等の配置を、教授「5」、准教授「2」、講師「1」から、教授「5」、准教授「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理学ゼミⅣ」の専任教員等の配置を、教授「5」、准教授「2」、講師「1」から、教授「5」、准教授「2」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「公認心理士の職責」の専任教員等の配置を、教授「4」、准教授「1」、講師「1」から、教授「4」、准教授「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「関係行政論」の専任教員等の配置を、教授「4」、准教授「1」、講師「1」から、教授「4」、准教授「1」に変更。
- ・授業内容充実の理由により、「心理演習」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「1」から、教授「4」、准教授「1」に変更。
- ・科目担当調整の理由により、「心理実習」の専任教員等の配置を、教授「5」、准教授「2」、講師「1」から、教授「4」、准教授「1」に変更。
- ・教育内容充実の理由により、「博物館実習C」の専任教員等の配置を、兼任・兼任「1」から、兼任・兼任「2」に変更。
- ・時間割調整の理由により、「世界遺産研究」の配当年次を、「2前」から「2後」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
34 科目	177 科目	10 科目	221 科目	38 科目 [+4]	168 科目 [△9]	10 科目 [0]	216 科目 [△5]	公認心理師法施行規則制定に伴う変更

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	西洋美術の旅Ⅰ	2	2・3	専門	選択	担当者都合。代替措置無。
2	西洋美術の旅Ⅱ	2	2・3	専門	選択	担当者都合。代替措置無。
3	ボランティア実習Ⅰ	1	1	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
4	ボランティア実習Ⅱ	2	2	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
5	海外英語研修Ⅰ	2	1	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
6	海外英語研修Ⅱ	2	2	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
7	国際協力実習	1	2	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
8	国際協力実習フォローアップ	2	2	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
9	就業への知識と技能A	2	2・3	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
10	English Summer Seminar	1	2・3	一般	選択	令和元年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延による遠隔授業（オンライン授業）での実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
11	海外英語研修Ⅰ	2	1	一般	選択	令和2年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延により実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。

12	海外英語研修Ⅱ	2	2	一般	選択	令和2年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延により実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
13	国際協力実習	1	2	一般	選択	令和2年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延により実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
14	国際協力実習フォローアップ	2	2	一般	選択	令和2年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延により実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。
15	English Summer Seminar	1	2・3	一般	選択	令和2年度3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症蔓延により実施が困難のため。すべて選択科目のため、学生の単位取得への影響がないように配慮した。代替措置無。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	発達心理学Ⅱ	2	2後	専門	選択	公認心理師法施行規則制定に伴う廃止
2	臨床心理学Ⅱ	2	2後	専門	選択	公認心理師法施行規則制定に伴う廃止
3	人格心理学Ⅱ	2	2後	専門	選択	公認心理師法施行規則制定に伴う廃止
4	犯罪心理学Ⅱ	2	2・3後	専門	選択	公認心理師法施行規則制定に伴う廃止
5	教育心理学	2	2・3・4後	専門	選択	公認心理師法施行規則制定に伴う廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

公認心理師法が平成29年9月15日に全面施行され、これに伴い、公認心理師法施行令、及び公認心理師法施行規則が制定され、同日より施行された。本学においては、届出済であった心理学類の専門教育科目の名称等を上記法令に則り改め、また、科目の追加、廃止等を行い、公認心理師の受験資格が得られるようにカリキュラムを改訂した。変更した科目は、全て、平成31年度以降に開講予定であり、学生の履修への影響はない。学生へは、ホームページを通じて、周知を図る。(平成30年度)

「西洋美術の旅Ⅰ」「西洋美術の旅Ⅱ」の担当者(岩谷兼任講師・糸兼任講師)から、急遽出講ができない旨の連絡があった。学内で検討した結果、令和元年度は未開講とすることに決定した。選択科目であるため、学生にとって大きな不利益にならないと判断した。学生への周知は、平成31年4月のオリエンテーション、及び履修ガイダンス時に行った。(令和元年度)

「ボランティア実習Ⅰ」「ボランティア実習Ⅱ」「海外英語研修Ⅰ」「海外英語研修Ⅱ」「国際協力実習」「国際協力実習フォローアップ」「就業への知識と技能A」「English Summer Seminar」の8科目に関しては、新型コロナウイルス感染症蔓延にともなう遠隔授業(オンライン授業)での実施が困難のため、科目を開講しなかった(未開講措置)。学生への周知は、令和2年4月のWebオリエンテーション、及びKOMAJOポータルでの告知により行った。(令和2年度)

「海外英語研修Ⅰ」「海外英語研修Ⅱ」「国際協力実習」「国際協力実習フォローアップ」「English Summer Seminar」の科目に関しては、新型コロナウイルス感染症蔓延により実施が困難なため、科目を開講しなかった(未開講措置)。学生への周知は、令和3年3月・4月のオリエンテーション、及び履修ガイダンスにより行った。(令和3年度) □

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{20}{221} = \boxed{9.04} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校地等の一部は駒沢女子 短期大学と共用		
	校舎敷地	0 m ²	140,991.11 m ²	10,639.73 m ²	151,630.84 m ²			
	運動場用地	0 m ²	12,574.38 m ²	0 m ²	12,574.38 m ²			
	小 計	0 m ²	153,565.49 m ²	10,639.73 m ²	164,205.22 m ²			
	そ の 他	0 m ²	36,595.26 m ²	0 m ²	36,595.26 m ²			
	合 計	0 m ²	190,160.75 m ²	10,639.73 m ²	200,800.48 m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎の一部は駒沢女子 短期大学と共用			
	7,584.21 m ² (7,584.21 m ²)	23,803.58 m ² (23,803.58 m ²)	15,549.03 m ² (15,549.03 m ²)	46,936.82 m ² (46,936.82 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	教室等の一部は駒沢女子 短期大学と共用		
	45 室	20 室	37 室	3 室 (補助職員 2人)	1 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	人間総合学群			56 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を 含む 図書 22,559冊 購入による変更のため (30) 購入による変更のため (元) 購入による変更のため (2) 購入による変更のため (3)
		冊	種					
	人間総合学群	142,433 [30,701] 140,711 [29,961] 139,633 [29,920] 137,285 [31,204]	310 [114] 298 [139] 245 [121] 231 [101]	6 [4] 6 [3]	5,422 5,404 5,326 5,332	40,889 40,774	50	
		(142,433 [30,701]) (140,711 [29,961]) (139,633 [29,920]) (132,480 [29,861]) (129,885 [30,354])	(310 [114]) (245 [121]) (245 [121]) (236 [103]) (231 [101])	(6 [4]) (6 [3])	(5,422) (5,404) (5,326) (5,239) (4,962)	(40,889) (40,661) (40,524) (40,069) (39,974)	(33)	
		142,433 [30,701] 140,711 [29,961] 139,633 [29,920] 137,285 [31,204]	310 [114] 298 [139] 245 [121] 231 [101]	6 [4] 6 [3]	5,422 5,404 5,332	40,889 40,774	50	
		(142,433 [30,701]) (140,711 [29,961]) (139,633 [29,920]) (132,480 [29,861]) (129,885 [30,354])	(310 [114]) (245 [121]) (245 [121]) (236 [103]) (231 [101])	(6 [4]) (6 [3])	(5,422) (5,404) (5,326) (5,239) (4,962)	(40,889) (40,661) (40,524) (40,069) (39,974)	(33)	
(6) 図 書 館	面 積		観 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	4,889 m ²		300席		293,140冊			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				駒沢女子短期大学と共 用	
	1,726 m ²		テニスコート 3面		屋外プール			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	360千円	360千円	図書購入費	500千円	500千円	100千円
	共同研究費等	一千円	一千円	設備購入費	一千円	5,000千円	5,000千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,336千円	1,036千円 1,066千円	1,036千円 1,066千円	1,036千円 1,066千円	一千円	一千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	駒 沢 女 子 大 学						学生募集停止学科数	5	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文学部	4	-	-	-	-	-	-	-	平成5	-	平成30年度より学生募集停止(編入学は令和2年度より募集停止)
日本文化学科	4	-	-	-	学士(日本文化)	-	-	-	平成5	東京都稲城市坂浜238番地	平成30年度より学生募集停止(編入学は令和2年度より募集停止)
国際文化学科	4	-	-	-	学士(国際文化)	-	-	-	平成5	同上	平成30年度より学生募集停止(編入学は令和2年度より募集停止)
人間関係学科	4	-	-	-	学士(人間関係)	-	-	-	平成12	同上	平成30年度より学生募集停止
心理学科	4	-	-	-	学士(心理学)	-	-	-	平成25	同上	平成30年度より学生募集停止
住空間デザイン学科	4	-	-	-	学士(住空間デザイン)	-	-	-	平成14	同上	平成30年度より学生募集停止
メディア表現学科	4	-	-	-	学士(メディア表現)	-	-	-	平成14	同上	平成30年度より学生募集停止 令和3年3月31日をもって当該学科を廃止
人間総合学群	4	370	3年次30	1,540	-	1.11	0.92	-	平成30	-	編入は、令和2年度より学生募集
人間文化学類	4	170	3年次20	720	学士(日本文化) (人間関係) (英語コミュニケーション)	1.07	0.85	-	平成30	東京都稲城市坂浜238番地	編入は、令和2年度より学生募集
観光文化学類		60	3年次10	260	学士(観光文化)	1.10	0.86		平成30	同上	編入は、令和2年度より学生募集
心理学類		80	-	320	学士(心理学)	1.14	0.91		平成30	同上	
住空間デザイン学類		60	-	240	学士(住空間デザイン)	1.17	1.20		平成30	同上	
人間健康学部		80	-	320	-	1.02	0.88		平成21	同上	
健康栄養学科		80	-	320	学士(健康栄養)				平成21	同上	
看護学部		80	-	320	-	1.01	0.85		平成30	同上	
看護学科		80	-	320	学士(看護学)				平成30	同上	
大学全体	-	530	30	2,180	-	-	-	-	-	-	

大学の名称		駒 沢 女 子 大 学					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文科学研究科	2	15	-	30	-	-	-	-	平成14	-	
仏教文化専攻	2	5	-	10	修士(文学)	0.10	0.00	-	平成14	東京都稲城市坂浜238番地	
臨床心理学専攻	2	10	-	20	修士(心理学)	0.25	0.30	-	平成15	同上	
大学院全体	-	15	-	30	-	-	-	-	-	-	
大学の名称		駒 沢 女 子 短 期 大 学					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
保育科	2	130	-	260	短期大学士(保育)	0.62	0.64	-	昭和40	東京都稲城市坂浜238番地	
短期大学全体	-	130	-	260	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<人間総合学群 心理学類>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】		【平成30年度】		【令和元年度】		【令和2年度】		【令和3年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
専	教授	富士原 光洋 (58) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (58) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (59) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (60) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (61) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (61) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (61) <平成30年4月> 文学修士	富士原 光洋 (61) <平成30年4月> 文学修士
	心理学実験実習Ⅰ 心理学実験実習Ⅱ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 学外実習 現代心理学実習 現代心理学ゼミⅠ 現代心理学ゼミⅡ 現代心理学ゼミⅢ 現代心理学ゼミⅣ 卒業論文	心理学入門Ⅱ 心理学概論 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 心理学入門Ⅱ 心理学概論 科目削除 科目削除 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 心理学概論 科目削除 科目削除 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 心理学概論 科目削除 科目削除 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 心理学概論 科目削除 科目削除 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 心理学概論 科目削除 科目削除 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 心理学概論 科目削除 科目削除 心理学研究法Ⅰ 心理学研究法Ⅱ 心理実習 現代心理学実習 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文	
専	教授	松岡 努 (49) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (49) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (50) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (51) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (52) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (52) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (52) <平成30年4月> 心理学修士	松岡 努 (52) <平成30年4月> 心理学修士
	精神病跡学 臨床心理学Ⅱ 臨床心理学ゼミⅠ 臨床心理学ゼミⅡ 臨床心理学ゼミⅢ 臨床心理学ゼミⅣ 卒業論文	心理学入門Ⅱ 精神病跡学 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 心理学入門Ⅱ 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 心理学入門Ⅱ 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 精神病跡学 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 精神病跡学 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 精神病跡学 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	科目削除 科目削除 心理学入門Ⅱ 精神病跡学 科目廃止 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習	
専	教授	糟谷 恵次 (64) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (65) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (66) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (67) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (68) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (68) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (68) <平成30年4月> 文学修士	糟谷 恵次 (68) <平成30年4月> 文学修士
	ヨーロッパの文学 ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	科目削除 科目削除 ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	科目削除 科目削除 ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	科目削除 科目削除 ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	科目削除 科目削除 ヨーロッパの文学 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 文芸と心理 世界のミュージアム	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	須藤 明 (59) <平成30年4月> 修士(人間科学)	心理学入門Ⅱ 学外実習 犯罪心理学Ⅰ 犯罪心理学Ⅱ 家族心理学 現代心理学ゼミⅠ 現代心理学ゼミⅡ 現代心理学ゼミⅢ 現代心理学ゼミⅣ 卒業論文
		保坂 律子 (58) <平成30年4月> 文学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		米金 孝雄 (56) <平成30年4月> 言語学教授法DEA(仏国)	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		藤城 有美子 (50) <平成30年4月> 博士(医学)	臨床心理学Ⅰ 心理療法論Ⅱ 臨床心理学ゼミⅠ 臨床心理学ゼミⅡ 臨床心理学ゼミⅢ 臨床心理学ゼミⅣ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	須藤 明 (59) <平成30年4月> 修士(人間科学)	科目削除 心理実習 司法・犯罪心理学 科目廃止 家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ) 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論
		保坂 律子 (58) <平成30年4月> 文学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		米金 孝雄 (56) <平成30年4月> 言語学教授法DEA(仏国)	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		藤城 有美子 (50) <平成30年4月> 博士(医学)	臨床心理学概論 心理療法論Ⅱ 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	須藤 明 (60) <平成30年4月> 修士(人間科学)	科目削除 心理実習 司法・犯罪心理学 科目廃止 家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ) 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論
		保坂 律子 (59) <平成30年4月> 文学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 心理学の基礎 言葉と心理
		余 瀾 (58) <平成31年4月> 修士(文学)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
		米金 孝雄 (57) <平成30年4月> 言語学教授法DEA(仏国)	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		藤城 有美子 (51) <平成30年4月> 博士(医学)	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 臨床心理学概論 心理療法論Ⅱ 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	須藤 明 (61) <平成30年4月> 修士(人間科学)	科目削除 心理実習 司法・犯罪心理学 科目廃止 家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ) 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論
		保坂 律子 (60) <平成30年4月> 文学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		米金 孝雄 (58) <平成30年4月> 言語学教授法DEA(仏国)	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		藤城 有美子 (52) <平成30年4月> 博士(医学)	科目削除 科目削除 臨床心理学概論 心理療法論Ⅱ 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	須藤 明 (62) <平成30年4月> 修士(人間科学)	科目削除 心理実習 司法・犯罪心理学 科目廃止 家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ) 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習
		保坂 律子 (61) <平成30年4月> 文学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		米金 孝雄 (59) <平成30年4月> 言語学教授法DEA(仏国)	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 心理学の基礎 言葉と心理
		藤城 有美子 (53) <平成30年4月> 博士(医学)	科目削除 科目削除 臨床心理学概論 心理療法論Ⅱ 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習 心理実習

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専	講師	綾城 初穂 (35) <平成30年4月> 博士(教育学)	専	講師	綾城 初穂 (35) <平成30年4月> 博士(教育学)	専	講師	綾城 初穂 (36) <平成30年4月> 博士(教育学)	専	講師	綾城 初穂 (37) <平成30年4月> 博士(教育学)	専	准教授	綾城 初穂 (38) <平成30年4月> 博士(教育学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 教育心理学 カウンセリング論 臨床心理学ゼミⅠ 臨床心理学ゼミⅡ 臨床心理学ゼミⅢ 臨床心理学ゼミⅣ 卒業論文			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 科目廃止 教育相談 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 科目廃止 教育相談 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 科目廃止 教育相談 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 科目廃止 教育相談 心理学ゼミⅠ 心理学ゼミⅡ 心理学ゼミⅢ 心理学ゼミⅣ 卒業論文 公認心理師の職責 関係行政論 心理実習 心理演習
兼担	教授	光田 督良 (65) <平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	光田 督良 (65) <平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	光田 督良 (66) <平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	光田 督良 (67) <平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	光田 督良 (68) <平成30年4月> 法学修士
		駒沢女子大学入門			駒沢女子大学入門			駒沢女子大学入門			駒沢女子大学入門			駒沢女子大学入門
兼担	教授	羽鳥 修 (62) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	羽鳥 修 (62) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	羽鳥 修 (63) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	羽鳥 修 (64) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	羽鳥 修 (65) <平成30年4月> 文学修士
		アメリカの文化と歴史Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅱ 世界のミュージアム			アメリカの文化と歴史Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅱ 世界のミュージアム			観光文化入門Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅱ 世界のミュージアム			観光文化入門Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅱ 世界のミュージアム			観光文化入門Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅰ アメリカの文化と歴史Ⅱ 世界のミュージアム
兼担	教授	加藤 ナツ子 (66) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	加藤 ナツ子 (67) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	加藤 ナツ子 (68) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	加藤 ナツ子 (69) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	加藤 ナツ子 (70) <平成30年4月> 文学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ 世界のミュージアム			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ 世界のミュージアム			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 科目削除 科目削除 世界のミュージアム			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 科目削除 科目削除 世界のミュージアム			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 科目削除 科目削除 世界のミュージアム
兼担	教授	小林 憲夫 (65) <平成30年4月> 政治学修士	兼担	教授	小林 憲夫 (65) <平成30年4月> 政治学修士	兼担	教授	小林 憲夫 (66) <平成30年4月> 政治学修士	兼担	教授	小林 憲夫 (67) <平成30年4月> 政治学修士	兼担	教授	小林 憲夫 (68) <平成30年4月> 政治学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ボランティア実習Ⅰ			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ボランティア実習Ⅰ			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ボランティア実習Ⅰ			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ボランティア実習Ⅰ			基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ ボランティア実習Ⅰ
兼担	教授	井戸 桂子 (64) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	井戸 桂子 (64) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	井戸 桂子 (65) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	井戸 桂子 (66) <平成30年4月> 文学修士	兼担	教授	井戸 桂子 (67) <平成30年4月> 文学修士
		英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 比較文化 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ			英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 比較文化 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ			英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 比較文化 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ			英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 比較文化 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ			英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 基礎ゼミⅡ 比較文化 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	篠 政行 (64) <平成30年4月> 工学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	臼井 実福子 (61) <平成30年4月> 政治学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ 戦争と平和の歴史Ⅰ 戦争と平和の歴史Ⅱ ボランティア実習Ⅰ ボランティア実習Ⅱ
兼任	教授	渡邊 光章 (61) <平成30年4月> 芸術学士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任	教授	安藤 嘉則 (60) <平成30年4月> 文学修士	駒沢女子大学入門
兼任	教授	洪谷 香織 (60) <平成30年4月> 文学修士	日本文化入門Ⅰ
兼任	教授	末木 俊之 (59) <平成30年4月> 工学修士	情報と科学 コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	佐々木 俊道 (58) <平成30年4月> 文学修士	仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門 日本の文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	篠 政行 (64) <平成30年4月> 工学修士	科目削除 科目削除 コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	臼井 実福子 (61) <平成30年4月> 政治学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ 戦争と平和の歴史Ⅰ 戦争と平和の歴史Ⅱ ボランティア実習Ⅰ ボランティア実習Ⅱ
兼任	教授	渡邊 光章 (61) <平成30年4月> 芸術学士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任	教授	安藤 嘉則 (60) <平成30年4月> 文学修士	駒沢女子大学入門
兼任	教授	洪谷 香織 (60) <平成30年4月> 文学修士	日本文化入門Ⅰ
兼任	教授	末木 俊之 (59) <平成30年4月> 工学修士	情報と科学 コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	佐々木 俊道 (58) <平成30年4月> 文学修士	仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門 日本の文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	篠 政行 (65) <平成30年4月> 工学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	臼井 実福子 (62) <平成30年4月> 政治学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ 戦争と平和の歴史Ⅰ 戦争と平和の歴史Ⅱ ボランティア実習Ⅰ ボランティア実習Ⅱ
兼任	教授	渡邊 光章 (62) <平成30年4月> 芸術学士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ
兼任	教授	安藤 嘉則 (61) <平成30年4月> 文学修士	駒沢女子大学入門
兼任	教授	洪谷 香織 (61) <平成30年4月> 文学修士	日本文化入門Ⅰ
兼任	教授	末木 俊之 (60) <平成30年4月> 工学修士	情報と科学 コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	佐々木 俊道 (59) <平成30年4月> 文学修士	仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門 日本の文化
兼任	教授	橋本 衆宝 (58) <平成31年4月> 修士(カウンセリング)	言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	篠 政行 (66) <平成30年4月> 工学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	臼井 実福子 (63) <平成30年4月> 政治学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ 戦争と平和の歴史Ⅰ 戦争と平和の歴史Ⅱ ボランティア実習Ⅰ ボランティア実習Ⅱ
兼任	教授	渡邊 光章 (63) <平成30年4月> 芸術学士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ
兼任	教授	安藤 嘉則 (62) <平成30年4月> 博士(仏教学)	駒沢女子大学入門
兼任	教授	末木 俊之 (61) <平成30年4月> 工学修士	情報と科学 コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	佐々木 俊道 (60) <平成30年4月> 文学修士	仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 科目削除 日本の文化
兼任	教授	橋本 衆宝 (59) <平成31年4月> 修士(カウンセリング)	言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	篠 政行 (67) <平成30年4月> 工学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	臼井 実福子 (64) <平成30年4月> 政治学修士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ 戦争と平和の歴史Ⅰ 戦争と平和の歴史Ⅱ ボランティア実習Ⅰ ボランティア実習Ⅱ
兼任	講師	野崎 孝弘 (49) <令和3年9月> 修士(政治学)	戦争と平和の歴史Ⅱ
兼任	教授	渡邊 光章 (64) <平成30年4月> 芸術学士	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ
兼任	教授	安藤 嘉則 (63) <平成30年4月> 博士(仏教学)	駒沢女子大学入門
兼任	教授	末木 俊之 (62) <平成30年4月> 工学修士	情報と科学 コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	教授	佐々木 俊道 (61) <平成30年4月> 文学修士	仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 科目削除 日本の文化
兼任	教授	橋本 衆宝 (60) <平成31年4月> 修士(カウンセリング)	言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 社会と教養演習D

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	弥久保 宏 (57) <平成30年4月> 政治学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 日本の政治 世界の政治 政治と市民参加 日本事情Ⅲ 日本事情Ⅳ
兼任	教授	三田 誠司 (56) <平成30年9月> 博士(文学)
		日本文化入門Ⅱ
兼任	教授	中野 達也 (56) <平成30年4月> 修士(教育学)
		海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ
兼任	教授	松村 良 (55) <平成30年4月> 文学修士
		日本の文学 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ
兼任	教授	田澤 秀司 (55) <平成30年4月> 芸術学修士
		人間関係入門Ⅰ 就業への知識と技能A 就業への知識と技能B
兼任	教授	千葉 公慈 (53) <平成30年4月> 文学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門
兼任	教授	石田 かおり (53) <平成30年9月> 博士(被服環境学)
		人間関係入門Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	弥久保 宏 (57) <平成30年4月> 政治学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 日本の政治 世界の政治 政治と市民参加 日本事情Ⅲ 日本事情Ⅳ
兼任	教授	三田 誠司 (56) <平成30年9月> 博士(文学)
		日本文化入門Ⅱ
兼任	教授	中野 達也 (56) <平成30年4月> 修士(教育学)
		海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ
兼任	教授	松村 良 (55) <平成30年4月> 文学修士
		日本の文学 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ
兼任	教授	田澤 秀司 (55) <平成30年4月> 芸術学修士
		人間関係入門Ⅰ 就業への知識と技能A 就業への知識と技能B
兼任	教授	千葉 公慈 (53) <平成30年4月> 文学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門
兼任	教授	石田 かおり (53) <平成30年9月> 博士(被服環境学)
		人間関係入門Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	弥久保 宏 (58) <平成30年4月> 政治学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 日本の政治 世界の政治 政治と市民参加 日本事情Ⅲ 日本事情Ⅳ
兼任	教授	三田 誠司 (57) <平成30年9月> 博士(文学)
		日本文化入門Ⅱ
兼任	教授	中野 達也 (57) <平成30年4月> 修士(教育学)
		海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ
兼任	教授	松村 良 (56) <平成30年4月> 文学修士
		日本の文学 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ
兼任	教授	田澤 秀司 (56) <平成30年4月> 芸術学修士
		人間関係入門Ⅰ 就業への知識と技能A 就業への知識と技能B
兼任	教授	田代 真人 (56) <平成31年4月> 修士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ
兼任	教授	千葉 公慈 (54) <平成30年4月> 文学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門
兼任	教授	石田 かおり (54) <平成30年9月> 博士(被服環境学)
		人間関係入門Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	弥久保 宏 (59) <平成30年4月> 政治学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 日本の政治 世界の政治 政治と市民参加 日本事情Ⅲ 日本事情Ⅳ
兼任	教授	三田 誠司 (58) <平成30年9月> 博士(文学)
		日本文化入門Ⅱ
兼任	教授	中野 達也 (57) <平成30年4月> 修士(教育学)
		海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ
兼任	教授	松村 良 (57) <平成30年4月> 文学修士
		日本の文学 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ
兼任	教授	田澤 秀司 (57) <平成30年4月> 芸術学修士
		人間関係入門Ⅰ 就業への知識と技能A 就業への知識と技能B
兼任	教授	田代 真人 (57) <平成31年4月> 修士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ
兼任	講師	山本 元隆 (45) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門
兼任	教授	石田 かおり (55) <平成30年9月> 博士(被服環境学)
		人間関係入門Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	弥久保 宏 (60) <平成30年4月> 政治学修士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 日本の政治 世界の政治 政治と市民参加 日本事情Ⅲ 日本事情Ⅳ
兼任	教授	三田 誠司 (59) <平成30年9月> 博士(文学)
		日本文化入門Ⅱ
兼任	教授	中野 達也 (59) <平成30年4月> 修士(教育学)
		海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 科目削除 科目削除
兼任	教授	松村 良 (58) <平成30年4月> 文学修士
		日本の文学 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ
兼任	教授	田澤 秀司 (58) <平成30年4月> 芸術学修士
		人間関係入門Ⅰ 就業への知識と技能A 就業への知識と技能B
兼任	教授	田代 真人 (58) <平成31年4月> 修士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 観光文化入門Ⅰ
兼任	講師	山本 元隆 (46) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ 駒沢女子大学入門
兼任	教授	石田 かおり (56) <平成30年9月> 博士(被服環境学)
		人間関係入門Ⅱ

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	福王 守 (52) <平成30年4月> 修士(法学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人権の基礎 女性の人権 法学 法と社会 日本国憲法Ⅰ 日本国憲法Ⅱ
兼任	教授	佐藤 勉 (51) <平成30年4月> MASTER OF ARCHITECTURE (米國)
		住空間デザイン入門Ⅰ 住空間デザイン入門Ⅱ
兼任	准教授	橘田 布佐子 (60) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ
兼任	准教授	榎本 環 (53) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ
兼任	准教授	皆川 義孝 (50) <平成30年4月> 修士(日本史学)
		駒沢女子大学入門 日本文化入門Ⅰ 歴史資料論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C
兼任	准教授	鈴木 利彦 (47) <平成30年4月> 准学士
		コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	福王 守 (52) <平成30年4月> 修士(法学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人権の基礎 女性の人権 法学 法と社会 日本国憲法Ⅰ 日本国憲法Ⅱ
兼任	教授	佐藤 勉 (52) <平成30年4月> MASTER OF ARCHITECTURE (米國)
		住空間デザイン入門Ⅰ 住空間デザイン入門Ⅱ
兼任	准教授	橘田 布佐子 (60) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ
兼任	准教授	榎本 環 (54) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ
兼任	教授	皆川 義孝 (50) <平成30年4月> 修士(日本史学)
		駒沢女子大学入門 日本文化入門Ⅰ 歴史資料論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C
兼任	准教授	鈴木 利彦 (47) <平成30年4月> 准学士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	福王 守 (53) <平成30年4月> 修士(法学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人権の基礎 女性の人権 法学 法と社会 日本国憲法Ⅰ 日本国憲法Ⅱ
兼任	教授	佐藤 勉 (53) <平成30年4月> MASTER OF ARCHITECTURE (米國)
		住空間デザイン入門Ⅰ 住空間デザイン入門Ⅱ
兼任	准教授	橘田 布佐子 (60) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ
兼任	准教授	榎本 環 (55) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ
兼任	教授	皆川 義孝 (51) <平成30年4月> 修士(日本史学)
		科目削除 日本文化入門Ⅰ 歴史資料論 民俗資料論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C
兼任	准教授	鈴木 利彦 (48) <平成30年4月> 准学士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 科目削除 科目削除
兼任	講師	星野 好晃 (37) <平成31年4月> 修士(情報学)
		コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	福王 守 (54) <平成30年4月> 修士(法学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人権の基礎 科目削除 法学 法と社会 日本国憲法Ⅰ 日本国憲法Ⅱ
兼任	講師	佐藤 美由紀 (37) <令和2年9月> 法務博士
		女性の人権
兼任	教授	佐藤 勉 (54) <平成30年4月> MASTER OF ARCHITECTURE (米國)
		住空間デザイン入門Ⅰ 住空間デザイン入門Ⅱ
兼任	准教授	橘田 布佐子 (61) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ
兼任	准教授	榎本 環 (56) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ
兼任	教授	皆川 義孝 (52) <平成30年4月> 修士(日本史学)
		駒沢女子大学入門 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除
兼任	講師	星野 好晃 (38) <平成31年4月> 修士(情報学)
		コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ コンピュータ演習Ⅲ コンピュータ演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	福王 守 (55) <平成30年4月> 修士(法学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人権の基礎 科目削除 法学 法と社会 日本国憲法Ⅰ 日本国憲法Ⅱ
兼任	講師	佐藤 美由紀 (38) <令和2年9月> 法務博士
		女性の人権
兼任	教授	佐藤 勉 (55) <平成30年4月> MASTER OF ARCHITECTURE (米國)
		住空間デザイン入門Ⅰ 住空間デザイン入門Ⅱ
兼任	准教授	橘田 布佐子 (63) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ
兼任	准教授	榎本 環 (57) <平成30年4月> 修士(文学)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 人間関係入門Ⅱ
兼任	教授	皆川 義孝 (53) <平成30年4月> 修士(日本史学)
		駒沢女子大学入門 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除
兼任	講師	星野 好晃 (39) <平成31年4月> 修士(情報学)
		コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ コンピュータ演習Ⅲ コンピュータ演習Ⅳ

【認可時又は届出時】		【平成30年度】		【令和元年度】		【令和2年度】		【令和3年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	准教授	下川 雅弘 (43) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (43) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (44) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (45) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (46) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (47) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (48) <平成30年9月> 修士(文学)	下川 雅弘 (49) <平成30年9月> 修士(文学)
	日本文化入門Ⅱ		日本文化入門Ⅱ		日本文化入門Ⅱ		日本文化入門Ⅱ		日本文化入門Ⅱ
	民俗資料論 博物館概論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C		民俗資料論 博物館概論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C		民俗資料論 博物館概論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C		民俗資料論 博物館概論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C		民俗資料論 博物館概論 博物館実習A 博物館実習B 博物館実習C
兼任	准教授	杉野 知恵 (44) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (44) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (45) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (46) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (47) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (48) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (49) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	杉野 知恵 (50) <平成30年4月> Master of Arts(米国)
	基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
	グローバル共生論		グローバル共生論		グローバル共生論		グローバル共生論		グローバル共生論
	国際協力実習 国際協力実習フォローアップ		国際協力実習 国際協力実習フォローアップ		国際協力実習 国際協力実習フォローアップ		国際協力実習 国際協力実習フォローアップ		国際協力実習 国際協力実習フォローアップ
兼任	准教授	張 景泰 (46) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (46) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (47) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (48) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (49) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (50) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (51) <平成31年4月> 博士(観光学)	張 景泰 (52) <平成31年4月> 博士(観光学)
	観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ		観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ		観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ		観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ		観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ
兼任	准教授	松山 響子 (40) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (40) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (41) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (42) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (43) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (44) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (45) <平成30年4月> 修士(文学)	松山 響子 (46) <平成30年4月> 修士(文学)
	英語BⅢ 英語BⅣ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 海外観光資源研究E(オセアニア)		英語BⅢ 英語BⅣ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 海外観光資源研究E(オセアニア)		英語BⅢ 英語BⅣ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 海外観光資源研究E(オセアニア)		英語BⅢ 英語BⅣ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 海外観光資源研究E(オセアニア)		英語BⅢ 英語BⅣ 英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ 海外観光資源研究E(オセアニア)
兼任	講師	Plaza Taron (48) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (48) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (49) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (50) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (51) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (52) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (53) <平成30年4月> Master of Arts(米国)	Plaza Taron (54) <平成30年4月> Master of Arts(米国)
	英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ English Summer Seminar		英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ English Summer Seminar		英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ English Summer Seminar		英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ English Summer Seminar		英語コミュニケーション入門Ⅰ 英語コミュニケーション入門Ⅱ 海外英語研修Ⅰ 海外英語研修Ⅱ English Summer Seminar

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 助教	助教	山崎 陽菜 (34) <平成30年4月> 博士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任 講師	講師	小早川 浩大 (50) <平成30年4月> 修士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ
兼任 講師	講師	龍谷 孝道 (34) <平成30年4月> 修士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ
兼任 講師	講師	中野 良教 (64) <平成30年4月> 文学修士
		仏教学Ⅲ 仏教学Ⅳ
兼任 講師	講師	玉本 太平 (64) <平成30年4月> 修士(学術)
		観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ 観光地理(日本) 観光地理(世界) 世界遺産研究
兼任 講師	講師	鈴木 由加里 (53) <平成30年4月> 文学修士
		人間と思想Ⅰ 人間と思想Ⅱ 倫理学
兼任 講師	講師	石田 仁志 (59) <平成30年4月> 文学修士
		人間と文化Ⅰ 人間と文化Ⅱ
兼任 講師	講師	鞠子 典子 (42) <平成30年4月> 修士(環境科学)
		生命の科学 生物と生命
兼任 講師	講師	田中 規子 (53) <平成30年4月> 文学修士
		心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学実験実習Ⅰ 心理学実験実習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 助教	助教	山崎 陽菜 (34) <平成30年4月> 博士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任 講師	講師	小早川 浩大 (50) <平成30年4月> 修士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ
兼任 講師	講師	中野 良教 (64) <平成30年4月> 文学修士
		仏教学Ⅲ 仏教学Ⅳ
兼任 講師	講師	玉本 太平 (64) <平成30年4月> 修士(学術)
		観光文化入門Ⅰ 観光文化入門Ⅱ 観光地理(日本) 観光地理(世界) 世界遺産研究
兼任 講師	講師	鈴木 由加里 (53) <平成30年4月> 文学修士
		人間と思想Ⅰ 人間と思想Ⅱ 倫理学
兼任 講師	講師	石田 仁志 (59) <平成30年4月> 文学修士
		人間と文化Ⅰ 人間と文化Ⅱ
兼任 講師	講師	鞠子 典子 (42) <平成30年4月> 修士(環境科学)
		生命の科学 生物と生命
兼任 講師	講師	田中 規子 (53) <平成30年4月> 文学修士
		心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 助教	助教	山崎 陽菜 (35) <平成30年4月> 博士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任 講師	講師	小早川 浩大 (51) <平成30年4月> 修士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ
兼任 講師	講師	中野 良教 (65) <平成30年4月> 文学修士
		仏教学Ⅲ 仏教学Ⅳ
兼任 講師	講師	玉本 太平 (65) <平成30年4月> 修士(学術)
		科目削除 科目削除 観光地理(日本) 観光地理(世界) 世界遺産研究
兼任 講師	講師	鈴木 由加里 (54) <平成30年4月> 文学修士
		人間と思想Ⅰ 人間と思想Ⅱ 倫理学
兼任 講師	講師	石田 仁志 (60) <平成30年4月> 文学修士
		人間と文化Ⅰ 人間と文化Ⅱ
兼任 講師	講師	鞠子 典子 (43) <平成30年4月> 修士(環境科学)
		生命の科学 生物と生命
兼任 講師	講師	田中 規子 (54) <平成30年4月> 文学修士
		心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師	講師	山崎 陽菜 (36) <平成30年4月> 博士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任 講師	講師	小早川 浩大 (52) <平成30年4月> 修士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ
兼任 講師	講師	中野 良教 (66) <平成30年4月> 文学修士
		仏教学Ⅲ 仏教学Ⅳ
兼任 講師	講師	玉本 太平 (66) <平成30年4月> 修士(学術)
		科目削除 科目削除 観光地理(日本) 観光地理(世界) 世界遺産研究
兼任 講師	講師	鈴木 由加里 (55) <平成30年4月> 文学修士
		人間と思想Ⅰ 人間と思想Ⅱ 倫理学
兼任 講師	講師	石田 仁志 (61) <平成30年4月> 文学修士
		人間と文化Ⅰ 人間と文化Ⅱ
兼任 講師	講師	鞠子 典子 (44) <平成30年4月> 修士(環境科学)
		生命の科学 生物と生命
兼任 講師	講師	田中 規子 (55) <平成30年4月> 文学修士
		心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 講師	講師	山崎 陽菜 (37) <平成30年4月> 博士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ
兼任 講師	講師	小早川 浩大 (53) <平成30年4月> 修士(仏教学)
		仏教学Ⅰ 仏教学Ⅱ
兼任 講師	講師	中野 良教 (67) <平成30年4月> 文学修士
		仏教学Ⅲ 仏教学Ⅳ
兼任 講師	講師	本間 准 (46) <令和3年4月> 経営管理学修士
		観光文化入門Ⅰ 観光地理(日本) 観光地理(世界)
兼任 講師	講師	鈴木 由加里 (56) <平成30年4月> 文学修士
		人間と思想Ⅰ 人間と思想Ⅱ 倫理学
兼任 講師	講師	石田 仁志 (62) <平成30年4月> 文学修士
		人間と文化Ⅰ 人間と文化Ⅱ
兼任 講師	講師	鞠子 典子 (45) <平成30年4月> 修士(環境科学)
		生命の科学 生物と生命
兼任 講師	講師	田中 規子 (56) <平成30年4月> 文学修士
		心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	竹田 葉留美 (50) <平成30年4月> 修士(心理学)	兼任	講師	竹田 葉留美 (50) <平成30年4月> 修士(心理学)	兼任	講師	竹田 葉留美 (51) <平成30年4月> 修士(心理学)	兼任	講師	竹田 葉留美 (52) <平成30年4月> 修士(心理学)	兼任	講師	竹田 葉留美 (53) <平成30年4月> 修士(心理学)
		心理学 I 心理学 II 学校心理学 心理学英語講読			心理学 I 心理学 II 教育・学校心理学 科目削除			心理学 I 心理学 II 教育・学校心理学 感情・人格心理学 科目削除			科目削除 科目削除 教育・学校心理学 科目削除 科目削除			科目削除 科目削除 教育・学校心理学 科目削除 科目削除
			兼任	講師	大谷 華 (58) <令和2年4月> 博士(心理学)	兼任	講師	大谷 華 (59) <令和2年4月> 博士(心理学)	兼任	講師	大谷 華 (60) <令和2年4月> 博士(心理学)	兼任	講師	大谷 華 (61) <令和2年4月> 博士(心理学)
					心理学英語講読			心理学英語講読			心理学英語講読			心理学英語講読
兼任	講師	森島 由紀子 (49) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	森島 由紀子 (49) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	森島 由紀子 (50) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	森島 由紀子 (51) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	森島 由紀子 (52) <平成30年4月> 修士(人文科学)
		社会福祉概論 I 社会福祉概論 II 対人援助論 I 対人援助論 II			社会福祉概論 I 社会福祉概論 II 心理学的支援法 I 心理学的支援法 II			社会福祉概論 I 社会福祉概論 II 心理学的支援法 I 心理学的支援法 II			社会福祉概論 I 社会福祉概論 II 心理学的支援法 I 心理学的支援法 II			社会福祉概論 I 社会福祉概論 II 心理学的支援法 I 心理学的支援法 II
兼任	講師	鈴木 一聲 (51) <平成30年4月> 文学修士	兼任	講師	鈴木 一聲 (51) <平成30年4月> 文学修士	兼任	講師	鈴木 一聲 (52) <平成30年4月> 文学修士						
		日本の歴史			日本の歴史			日本の歴史						
兼任	講師	高草木 邦人 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	高草木 邦人 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	高草木 邦人 (42) <平成30年4月> 博士(文学)						
		世界の歴史			世界の歴史			世界の歴史						
									兼任	講師	山本 興一郎 (42) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	山本 興一郎 (43) <令和2年4月> 博士(文学)
											世界の歴史			世界の歴史
兼任	講師	河合 恵美 (52) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	河合 恵美 (52) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	河合 恵美 (53) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	河合 恵美 (54) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	河合 恵美 (55) <平成30年4月> 文学士
		西洋文化史			西洋文化史			西洋文化史			西洋文化史			西洋文化史
兼任	講師	遠山 元浩 (49) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	遠山 元浩 (49) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	遠山 元浩 (50) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	遠山 元浩 (51) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	遠山 元浩 (52) <平成30年4月> 修士(文学)
		日本美術史			日本美術史			日本美術史			日本美術史			日本美術史
兼任	講師	斎藤 英明 (37) <平成30年4月> 修士(政治学)	兼任	講師	斎藤 英明 (37) <平成30年4月> 修士(政治学)	兼任	講師	斎藤 英明 (38) <平成30年4月> 修士(政治学)	兼任	講師	斎藤 英明 (39) <平成30年4月> 修士(政治学)	兼任	講師	斎藤 英明 (40) <平成30年4月> 修士(政治学)
		日本の経済 世界の経済			日本の経済 世界の経済			日本の経済 世界の経済			日本の経済 世界の経済			日本の経済 世界の経済
						兼任	教授	皆木 和義 (65) <平成31年4月> 学士(法学)						
								日本の経済						
兼任	講師	佐々木 竜介 (52) <平成30年4月> 修士(経営学)	兼任	講師	佐々木 竜介 (52) <平成30年4月> 修士(経営学)	兼任	講師	佐々木 竜介 (53) <平成30年4月> 修士(経営学)	兼任	講師	佐々木 竜介 (54) <平成30年4月> 修士(経営学)	兼任	講師	佐々木 竜介 (55) <平成30年4月> 修士(経営学)
		新聞と報道			新聞と報道			新聞と報道			新聞と報道			新聞と報道
兼任	講師	平野 直子 (38) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	平野 直子 (38) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	平野 直子 (40) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	平野 直子 (41) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	平野 直子 (42) <令和3年4月> 修士(文学)
		社会学 I 社会学 II			社会学 I 社会学 II			社会学 I 社会学 II			社会学 I 社会学 II			社会学 I 社会学 II

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	船津 卓馬 (37) <平成30年4月> 修士(工学)												
		数学の世界 物理の世界												
			兼任	講師	下久保 亘 (47) <平成30年4月> 工学修士	兼任	講師	下久保 亘 (48) <平成30年4月> 工学修士	兼任	講師	下久保 亘 (49) <平成30年4月> 工学修士			
					数学の世界 物理の世界			数学の世界 物理の世界			数学の世界 物理の世界			
												兼任	講師	川村 翔 (32) <令和3年4月> 修士(工学)
														数学の世界 物理の世界
兼任	講師	鈴木 絢子 (37) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	鈴木 絢子 (37) <平成30年4月> 博士(理学)									
		地球と宇宙			地球と宇宙									
						兼任	講師	平井 隆之 (34) <令和元年9月> 博士(理学)	兼任	講師	平井 隆之 (35) <令和元年9月> 博士(理学)	兼任	講師	平井 隆之 (36) <令和元年9月> 博士(理学)
								地球と宇宙			地球と宇宙			地球と宇宙
兼任	講師	臼杵 豊展 (41) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	臼杵 豊展 (41) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	臼杵 豊展 (42) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	臼杵 豊展 (43) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	臼杵 豊展 (44) <平成30年4月> 博士(理学)
		物質と化学			物質と化学			物質と化学			物質と化学			物質と化学
兼任	講師	滝沢 真美 (56) <平成30年4月> 修士(家政学)												
		色彩と科学				兼任	講師	稲葉 隆 (56) <平成30年4月> 修士(人間科学)	兼任	講師	稲葉 隆 (57) <平成30年4月> 修士(人間科学)	兼任	講師	稲葉 隆 (58) <平成30年4月> 修士(人間科学)
					色彩と科学			色彩と科学			色彩と科学			色彩と科学
兼任	講師	野々垣 みどり (48) <平成30年4月> 学士(経営学)	兼任	講師	野々垣 みどり (48) <平成30年4月> 学士(経営学)	兼任	講師	野々垣 みどり (49) <平成30年4月> 学士(経営学)	兼任	講師	野々垣 みどり (50) <平成30年4月> 学士(経営学)			
		進路設計 社会と教養演習A 社会と教養演習B			進路設計 社会と教養演習A 社会と教養演習B			進路設計 科目削除 科目削除			進路設計 科目削除 科目削除			
												兼任	講師	新井 香子 (56) <令和3年9月> 修士(学術)
														進路設計
						兼任	講師	樋口 浩子 (54) <令和元年9月> 学士(マネジメント)	兼任	講師	樋口 浩子 (55) <令和元年9月> 学士(マネジメント)	兼任	講師	樋口 浩子 (56) <令和元年9月> 学士(マネジメント)
								社会と教養演習B			社会と教養演習B			社会と教養演習B
兼任	講師	三宮 わか奈 (38) <平成30年4月> 学士(経済学)	兼任	講師	三宮 わか奈 (38) <平成30年4月> 学士(経済学)	兼任	講師	三宮 わか奈 (39) <平成30年4月> 学士(経済学)	兼任	講師	三宮 わか奈 (40) <平成30年4月> 学士(経済学)			
		進路設計 社会と教養演習C			進路設計 社会と教養演習C			進路設計 社会と教養演習C			進路設計 社会と教養演習C			
												兼任	講師	中藤 美智子 (46) <令和3年9月> 修士(社会学)
														進路設計 社会と教養演習C
兼任	講師	最上 裕司 (41) <平成30年4月> 学士(法学)	兼任	講師	最上 裕司 (41) <平成30年4月> 学士(法学)	兼任	講師	最上 裕司 (42) <平成30年4月> 学士(法学)	兼任	講師	最上 裕司 (43) <平成30年4月> 学士(法学)			
		進路設計			進路設計			進路設計			進路設計			

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	相ヶ瀬 千草 (41) <平成30年4月> 修士(文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 社会と教養演習D	兼任	講師	相ヶ瀬 千草 (41) <平成30年4月> 修士(文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 社会と教養演習D	兼任	講師	相ヶ瀬 千草 (42) <平成30年4月> 修士(文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 社会と教養演習D	兼任	講師	相ヶ瀬 千草 (43) <平成30年4月> 修士(文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 社会と教養演習D	兼任	講師	松岡 友子 (54) <令和3年9月> 文学士 進路設計
兼任	講師	永久 理恵 (58) <平成30年4月> 学士(心理学) キャリアアテラシー	兼任	講師	永久 理恵 (58) <平成30年4月> 学士(心理学) キャリアアテラシー	兼任	講師	永久 理恵 (59) <平成30年4月> 学士(心理学) キャリアアテラシー 社会と教養演習A	兼任	講師	永久 理恵 (60) <平成30年4月> 学士(心理学) キャリアアテラシー 社会と教養演習A	兼任	講師	金子 はな (35) <令和3年4月> 博士(文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ
兼任	講師	城川 美佳 (55) <平成30年4月> 博士(医学) 女性と健康Ⅰ 女性と健康Ⅱ	兼任	講師	城川 美佳 (55) <平成30年4月> 博士(医学) 女性と健康Ⅰ 女性と健康Ⅱ	兼任	講師	城川 美佳 (56) <平成30年4月> 博士(医学) 女性と健康Ⅰ 女性と健康Ⅱ	兼任	講師	城川 美佳 (57) <平成30年4月> 博士(医学) 女性と健康Ⅰ 女性と健康Ⅱ			
兼任	講師	塩嶋 理恵 (46) <平成30年4月> 学士(体育) 塩嶋 理恵 (46) <平成30年4月> 学士(体育) スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	塩嶋 理恵 (46) <平成30年4月> 学士(体育) 塩嶋 理恵 (46) <平成30年4月> 学士(体育) スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	塩嶋 理恵 (47) <平成30年4月> 学士(体育) 塩嶋 理恵 (47) <平成30年4月> 学士(体育) スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	塩嶋 理恵 (48) <平成30年4月> 学士(体育) 塩嶋 理恵 (48) <平成30年4月> 学士(体育) スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	木下 麻子 (42) <令和3年4月> 修士(健康科学) 女性と健康Ⅰ 女性と健康Ⅱ
兼任	講師	丸山 麻子 (39) <平成30年4月> 修士(スポーツ健康科学) スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	丸山 麻子 (39) <平成30年4月> 修士(スポーツ健康科学) スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	丸山 麻子 (40) <平成30年4月> 修士(スポーツ健康科学) スポーツⅠ 科目削除	兼任	講師	丸山 麻子 (41) <平成30年4月> 修士(スポーツ健康科学) スポーツⅠ 科目削除	兼任	講師	丸山 麻子 (42) <平成30年4月> 修士(スポーツ健康科学) スポーツⅠ 科目削除
兼任	講師	三辻 浩子 (52) <平成30年4月> 専修学校卒業 スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	三辻 浩子 (52) <平成30年4月> 専修学校卒業 スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	三辻 浩子 (53) <平成30年4月> 専修学校卒業 科目削除 スポーツⅡ	兼任	講師	三辻 浩子 (54) <平成30年4月> 専修学校卒業 科目削除 スポーツⅡ	兼任	講師	三辻 浩子 (55) <平成30年4月> 専修学校卒業 科目削除 スポーツⅡ
兼任	講師	中尾 真樹 (54) <平成30年4月> 博士(日本語日本文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語AⅢ 日本語AⅣ	兼任	講師	中尾 真樹 (54) <平成30年4月> 博士(日本語日本文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語AⅢ 日本語AⅣ	兼任	講師	中尾 真樹 (55) <平成30年4月> 博士(日本語日本文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語AⅢ 日本語AⅣ	兼任	講師	中尾 真樹 (56) <平成30年4月> 博士(日本語日本文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語AⅢ 日本語AⅣ	兼任	講師	中尾 真樹 (57) <平成30年4月> 博士(日本語日本文学) 言語表現演習Ⅰ 言語表現演習Ⅱ 日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語AⅢ 日本語AⅣ

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	境 希里子 (59) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	境 希里子 (60) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	境 希里子 (61) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	境 希里子 (62) <平成30年4月> 文学士	兼任	講師	境 希里子 (63) <平成30年4月> 文学士
		言語表現演習 I 言語表現演習 II 日本語B I 日本語B II 日本語B III 日本語B IV 日本事情 I 日本事情 II			言語表現演習 I 言語表現演習 II 日本語B I 日本語B II 日本語B III 日本語B IV 日本事情 I 日本事情 II			言語表現演習 I 言語表現演習 II 日本語B I 日本語B II 日本語B III 日本語B IV 日本事情 I 日本事情 II			言語表現演習 I 言語表現演習 II 日本語B I 日本語B II 日本語B III 日本語B IV 日本事情 I 日本事情 II			言語表現演習 I 言語表現演習 II 日本語B I 日本語B II 日本語B III 日本語B IV 日本事情 I 日本事情 II
兼任	講師	池上 俊彦 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	池上 俊彦 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	池上 俊彦 (49) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	池上 俊彦 (50) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	池上 俊彦 (51) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV			英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV			英語B I 英語B II 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV			英語B I 英語B II 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV			英語B I 英語B II 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV
兼任	講師	江連 成美 (51) <平成30年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	江連 成美 (51) <平成30年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	江連 成美 (52) <平成30年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	江連 成美 (53) <平成30年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	江連 成美 (54) <平成30年4月> 修士(言語学)
		英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV			英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV			科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV			科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV			科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	大石 瑠子 (33) <平成30年4月> Master of Arts English Studies (英国)												
		英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV												
			兼任	講師	木村 崇是 (26) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	木村 崇是 (27) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	木村 崇是 (28) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	木村 崇是 (29) <平成30年4月> 修士(文学)
					英語B I 英語B II			英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	小田島 則子 (55) <平成30年4月> MA(English)(英国)	兼任	講師	小田島 則子 (55) <平成30年4月> MA(English)(英国)	兼任	講師	小田島 則子 (56) <平成30年4月> MA(English)(英国)	兼任	講師		兼任	講師	
		英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV			英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV			英語B I 英語B II 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV						
兼任	講師	川上 真巴子 (59) <平成30年4月> 教育学修士	兼任	講師	川上 真巴子 (59) <平成30年4月> 教育学修士	兼任	講師	川上 真巴子 (60) <平成30年4月> 教育学修士	兼任	講師	川上 真巴子 (61) <平成30年4月> 教育学修士	兼任	講師	川上 真巴子 (62) <平成30年4月> 教育学修士
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV

【認可時又は届出時】		【平成30年度】		【令和元年度】		【令和2年度】		【令和3年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
								兼任 講師	小室 竜也 (24) <令和3年4月> 修士(言語学)
									英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	小泉 勇人 (34) <平成30年4月> 修士(文学)	小泉 勇人 (34) <平成30年4月> 修士(文学)						
		英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 映画の英語 I 映画の英語 II	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 科目削除 科目削除 映画の英語 I 映画の英語 II						
兼任	講師	木庭 真美子 (64) <平成30年4月> The Degree of Master of Arts in History of Art(英国)	木庭 真美子 (65) <平成30年4月> The Degree of Master of Arts in History of Art(英国)						
		英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV	兼任 講師	木庭 真美子 (66) <平成30年4月> The Degree of Master of Arts in History of Art(英国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV	兼任 講師	木庭 真美子 (67) <平成30年4月> The Degree of Master of Arts in History of Art(英国)	科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	佐々木 千恵 (50) <平成30年4月> 修士(文学)	佐々木 千恵 (50) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任 講師	佐々木 千恵 (51) <平成30年4月> 修士(文学)	英語A I 英語A II 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV	兼任 講師	佐々木 千恵 (52) <平成30年4月> 修士(文学)	科目削除 科目削除 英語B I 英語B II 科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV
		英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV	英語A I 英語A II 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV						
兼任	講師	宮脇 裕子 (62) <平成30年4月> 文学士	宮脇 裕子 (63) <平成30年4月> 文学士	兼任 講師	宮脇 裕子 (64) <平成30年4月> 文学士	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV	兼任 講師	宮脇 裕子 (65) <平成30年4月> 文学士	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
		英語A I 英語A II 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV	英語A I 英語A II 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV						
兼任	講師	Moreau Robert (48) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)							
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV							

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	本村 万喜子 (43) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語B I 英語B II
		英語A III 英語A IV
兼任	講師	薬師 英子 (37) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II
		英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	吉田 明代 (43) <平成30年4月> 修士(学術)
		英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	杉田 貴瑞 (31) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		Burns Kevin Robert (54) <平成30年4月> 文学士
		英語A I 英語A II
兼任	講師	本村 万喜子 (43) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語B I 英語B II
		英語A III 英語A IV
兼任	講師	薬師 英子 (37) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II
		英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	鈴木 一徳 (29) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II
兼任	講師	杉田 貴瑞 (31) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		Burns Kevin Robert (55) <平成30年4月> 文学士
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	本村 万喜子 (44) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV 科目削除 科目削除
兼任	講師	薬師 英子 (38) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	鈴木 一徳 (30) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	岸山 健 (25) <平成31年4月> 修士(学術)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		Burns Kevin Robert (56) <平成30年4月> 文学士
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	本村 万喜子 (45) <平成30年4月> 修士(文学)
		科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV 科目削除 科目削除 英語A I 英語A II
兼任	講師	薬師 英子 (39) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	鈴木 一徳 (31) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	岸山 健 (26) <平成31年4月> 修士(学術)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		Burns Kevin Robert (57) <平成30年4月> 文学士
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	本村 万喜子 (46) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV 英語A III 英語A IV 英語A I 英語A II
兼任	講師	薬師 英子 (40) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	鈴木 一徳 (32) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	岸山 健 (27) <平成31年4月> 修士(学術)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV
兼任	講師	中川 優一 (27) <令和3年4月> 修士(学術)
		英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	砂田 緑 (29) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	砂田 緑 (29) <平成30年4月> 修士(教育学)									
		英語A I 英語A II 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV 時事英語 I 時事英語 II キャリア・イングリッシュ I キャリア・イングリッシュ II キャリア・イングリッシュ III キャリア・イングリッシュ IV			科目削除 科目削除 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV 時事英語 I 時事英語 II キャリア・イングリッシュ I キャリア・イングリッシュ II キャリア・イングリッシュ III キャリア・イングリッシュ IV									
						兼任	講師	小木曾 智子 (24) <平成31年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	小木曾 智子 (25) <平成31年4月> 修士(言語学)	兼任	講師	小木曾 智子 (26) <平成31年4月> 修士(言語学)
								英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV			英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
兼任	講師	田ノ口 正悟 (30) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	田ノ口 正悟 (30) <平成30年4月> 修士(文学)									
		英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV			科目削除 科目削除 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV									
兼任	講師	加藤 洋昭 (36) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	加藤 洋昭 (36) <平成30年4月> 修士(文学)				兼任	講師	加藤 洋昭 (37) <平成30年4月> 修士(文学)			
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B III 英語B IV			科目削除 科目削除 英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV 英語B III 英語B IV			英語A I 英語A II 英語B I 英語B II 英語A III 英語A IV 英語B III 英語B IV						
兼任	講師	メルヴィン・ジョン (43) <平成30年4月> MASTER OF SCIENCE(英国)												
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV												
			兼任	講師	Earl Russell (55) <平成30年4月> 芸術修士									
					英語A I 英語A II									
兼任	講師	吉田裕子リナ (59) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)	兼任	講師	吉田裕子リナ (59) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)				兼任	講師	吉田裕子リナ (60) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)	兼任	講師	吉田裕子リナ (61) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)
		英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV			英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV			英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV			英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV			英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	マツモト・コンラッド (52) <平成30年4月> Bachelor of Arts in Psychology(英国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II
		谷口 ラケル (54) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	木澤 利英子 (37) <平成30年4月> 修士(教育学)	英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV
		神山 左文 (55) <平成30年4月> 修士(英文学)	英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	マツモト・コンラッド (52) <平成30年4月> Bachelor of Arts in Psychology(英国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II
		谷口 ラケル (54) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	木澤 利英子 (37) <平成30年4月> 修士(教育学)	英語A I 英語A II 英語B III 英語B IV
		神山 左文 (55) <平成30年4月> 修士(英文学)	英語A I 英語A II 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	マツモト・コンラッド (53) <平成30年4月> Bachelor of Arts in Psychology(英国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II
		谷口 ラケル (55) <平成30年4月> MASTER OF ARTS(米国)	科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	木澤 利英子 (38) <平成30年4月> 修士(教育学)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
		神山 左文 (56) <平成30年4月> 修士(英文学)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV
兼任	講師	津村 早紀 (25) <平成31年4月> 修士(学術)	英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
		佐々木 大和 (27) <平成31年4月> 修士(言語学)	英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	マツモト・コンラッド (54) <平成30年4月> Bachelor of Arts in Psychology(英国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II
		Wayne Miller (55) <令和2年4月> MA(米国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	木澤 利英子 (39) <平成30年4月> 修士(教育学)	科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
		神山 左文 (57) <平成30年4月> 修士(英文学)	英語A I 英語A II 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV
兼任	講師	津村 早紀 (26) <平成31年4月> 修士(学術)	英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	マツモト・コンラッド (55) <平成30年4月> Bachelor of Arts in Psychology(英国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 I 英会話 II
		Wayne Miller (56) <令和2年4月> MA(米国)	英語A I 英語A II 英語A III 英語A IV 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	木澤 利英子 (40) <平成30年4月> 修士(教育学)	科目削除 科目削除 英語A III 英語A IV 英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV
		神山 左文 (58) <平成30年4月> 修士(英文学)	英語A I 英語A II 科目削除 科目削除 科目削除 科目削除 英語B III 英語B IV
兼任	講師	津村 早紀 (27) <平成31年4月> 修士(学術)	英語B I 英語B II 英語B III 英語B IV

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	西端 彩 (36) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	西端 彩 (36) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	西端 彩 (37) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	西端 彩 (38) <平成30年4月> 修士(人文科学)	兼任	講師	西端 彩 (39) <平成30年4月> 修士(人文科学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	牧野 冬生 (42) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	牧野 冬生 (42) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	牧野 冬生 (43) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	牧野 冬生 (44) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	牧野 冬生 (45) <平成30年4月> 博士(学術)
		コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	講師	Suwat Charoennibhon vanich (61) <平成30年4月> 工学修士	兼任	講師	Suwat Charoennibhon vanich (61) <平成30年4月> 工学修士	兼任	講師	Suwat Charoennibhon vanich (62) <平成30年4月> 工学修士	兼任	講師	Suwat Charoennibhon vanich (63) <平成30年4月> 工学修士	兼任	講師	Suwat Charoennibhon vanich (64) <平成30年4月> 工学修士
		コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ			コンピュータ演習Ⅰ コンピュータ演習Ⅱ
兼任	講師	奥野 真之 (40) <平成31年4月> 博士(学術情報学)	兼任	講師	奥野 真之 (39) <平成31年4月> 博士(学術情報学)	兼任	講師	奥野 真之 (40) <平成31年4月> 博士(学術情報学)	兼任	講師	奥野 真之 (41) <平成31年4月> 博士(学術情報学)	兼任	講師	奥野 真之 (42) <平成31年4月> 博士(学術情報学)
		心理学実験実習Ⅰ 心理学実験実習Ⅱ			心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ			発達心理学Ⅰ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ			発達心理学Ⅰ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ			発達心理学Ⅰ 心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ
兼任	講師	杉原光雄 (56) <平成31年4月> 文学修士	兼任	講師	杉原光雄 (55) <平成31年4月> 文学修士	兼任	講師	杉原光雄 (56) <平成31年4月> 文学修士	兼任	講師	杉原光雄 (57) <平成31年4月> 文学修士	兼任	講師	杉原光雄 (58) <平成31年4月> 文学修士
		心理学実験実習Ⅰ 心理学実験実習Ⅱ 心理統計法Ⅰ 心理統計法Ⅱ 認知心理学 言語心理学			心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 心理統計法 心理データ解析法 知覚・認知心理学 学習・言語心理学			心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 心理統計法 心理データ解析法 知覚・認知心理学 学習・言語心理学			心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 心理統計法 心理データ解析法 知覚・認知心理学 学習・言語心理学			心理学実験Ⅰ 心理学実験Ⅱ 心理統計法 心理データ解析法 知覚・認知心理学 学習・言語心理学
兼任	講師	永房 典之 (46) <平成31年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	永房 典之 (45) <平成31年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	永房 典之 (46) <平成31年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	永房 典之 (47) <平成31年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	永房 典之 (48) <平成31年4月> 博士(社会学)
		社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ 消費者心理学 発達臨床			社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ) 対人関係論 消費者心理学 発達臨床			社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ) 対人関係論 消費者心理学 発達臨床			社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ) 対人関係論 消費者心理学 発達臨床			社会・集団心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ) 対人関係論 消費者心理学 発達臨床
兼任	講師	岸 太一 (48) <令和元年9月> 博士(人間科学)	兼任	講師	岸 太一 (47) <令和元年9月> 博士(人間科学)									
		健康心理学			健康・医療心理学									
兼任	講師	木村 駿介 (29) <令和元年9月> 修士(スポーツウェルネス学)												
		スポーツ心理学												
兼任	講師	石原 房子 (37) <令和元年9月> 修士(老年学)	兼任	講師	石原 房子 (36) <令和元年9月> 修士(老年学)									
		高齢者心理学			発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)									
兼任	講師	小松 陽香 (28) <令和元年9月> 修士(スポーツウェルネス学)	兼任	講師	小松 陽香 (28) <令和元年9月> 修士(スポーツウェルネス学)	兼任	講師	小松 陽香 (28) <令和元年9月> 修士(スポーツウェルネス学)	兼任	講師	小松 陽香 (29) <令和元年9月> 修士(スポーツウェルネス学)	兼任	講師	小松 陽香 (30) <令和元年9月> 修士(スポーツウェルネス学)
		スポーツ心理学			スポーツ心理学			スポーツ心理学			スポーツ心理学			スポーツ心理学

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
								池内 朋子 (42) <令和元年9月> 博士(老年学) 発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)						
								松永 博子 (53) <令和2年9月> 博士(老年学) 発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)	兼任 講師		松永 博子 (54) <令和2年9月> 博士(老年学) 発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)	兼任 講師		
兼任	講師	落合 舞子 (34) <平成31年4月> 修士(教育学) 心理検査法Ⅰ 心理検査法Ⅱ 医療心理学	兼任	講師	落合 舞子 (33) <平成31年4月> 修士(教育学) 心理的アセスメントⅠ 心理的アセスメントⅡ 人体の構造と機能及び疾病	兼任	講師	落合 舞子 (34) <平成31年4月> 修士(教育学) 産業・組織心理学 心理的アセスメントⅠ 心理的アセスメントⅡ 人体の構造と機能及び疾病						
								梅原 沙衣加 (33) <令和2年4月> 修士(文学) 心理的アセスメントⅠ	兼任 講師					
								堀内 多恵 (33) <令和2年9月> 修士(人文科学) 心理的アセスメントⅡ	兼任 講師					
								野村 佳申 (28) <令和3年9月> 修士(教育学) 心理的アセスメントⅡ	兼任 講師					
								金 智慧 (32) <令和2年9月> 修士(臨床心理学) 人体の構造と機能及び疾病	兼任 講師		金 智慧 (33) <令和2年9月> 修士(臨床心理学) 人体の構造と機能及び疾病	兼任 講師		
兼任	講師	藤村 敬二 (66) <平成31年4月> 医学士 精神医学	兼任	講師	藤村 敬二 (65) <平成31年4月> 医学士 精神疾患とその治療	兼任	講師	藤村 敬二 (66) <平成31年4月> 医学士 精神疾患とその治療			藤村 敬二 (67) <平成31年4月> 医学士 精神疾患とその治療	兼任	講師	藤村 敬二 (68) <平成31年4月> 医学士 精神疾患とその治療
兼任	講師	玉木 宗久 (47) <平成31年4月> 博士(学術) 神経心理学	兼任	講師	玉木 宗久 (46) <平成31年4月> 博士(学術) 神経・生理心理学	兼任	講師	玉木 宗久 (47) <平成31年4月> 博士(学術) 神経・生理心理学			玉木 宗久 (48) <平成31年4月> 博士(学術) 神経・生理心理学	兼任	講師	玉木 宗久 (49) <平成31年4月> 博士(学術) 神経・生理心理学
兼任	講師	石島 このみ (32) <令和元年9月> 修士(人間科学) 比較行動学				兼任	講師	石島 このみ (32) <令和元年9月> 修士(人間科学) 比較行動学			石島 このみ (33) <令和元年9月> 修士(人間科学) 比較行動学	兼任	講師	石島 このみ (34) <令和元年9月> 修士(人間科学) 比較行動学
			兼任	講師	平田 修三 (33) <令和元年9月> 修士(人間科学) 比較行動学									
兼任	講師	乙幡 美佐江 (48) <平成31年4月> 修士(社会学) 社会福祉援助論 障害者援助論	兼任	講師	乙幡 美佐江 (47) <平成31年4月> 修士(社会学) 福祉心理学 障害者・障害児心理学	兼任	講師	乙幡 美佐江 (48) <平成31年4月> 修士(社会学) 福祉心理学 障害者・障害児心理学						
								河合 美千代 (57) <令和2年4月> 修士(社会福祉学) 福祉心理学 障害者・障害児心理学	兼任 講師		河合 美千代 (58) <令和2年4月> 修士(社会福祉学) 福祉心理学 障害者・障害児心理学	兼任 講師		
兼任	講師	平野 真理 (35) <令和2年4月> 博士(教育学) 臨床心理学実習	兼任	講師	平野 真理 (33) <令和2年4月> 博士(教育学) 臨床心理学実習 心理演習	兼任	講師	平野 真理 (34) <令和2年4月> 博士(教育学) 臨床心理学実習 心理演習			平野 真理 (35) <令和3年4月> 博士(教育学) 科目削除 心理演習			

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	滝澤 雅史 (43) <平成31年4月> 修士(国際交流)	博物館資料論 博物館資料保存論
兼任	講師	滝口 正哉 (45) <平成31年4月> 博士(文学)	地域文化概論 歴史地理学 博物館展示論 博物館経営論
兼任	講師	山口 和美 (63) <平成31年4月> 造形学士	博物館教育論 博物館情報・メディア論 博物館実習B
兼任	講師	津曲 真一 (47) <平成31年4月> 博士(文学)	日本文化史 I 日本文化史 II
兼任	講師	鈴木 伸子 (40) <令和元年9月> 博士(美術)	日本のミュージアム
兼任	講師	岩谷 秋美 (42) <平成31年4月> 博士(美術)	西洋美術の旅 I
兼任	講師	桑 和沙 (36) <令和元年9月> 博士(文学)	西洋美術の旅 II
兼任	講師	加島 勝 (63) <平成31年4月> 博士(文学)	日本の文化財 I 日本の文化財 II
兼任	講師	今野 慶信 (50) <平成31年4月> 博士(日本史学)	歴史考古学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	滝澤 雅史 (42) <平成31年4月> 修士(国際交流)	博物館資料論 博物館資料保存論
兼任	講師	滝口 正哉 (44) <平成31年4月> 博士(文学)	地域文化概論 歴史地理学 博物館展示論 博物館経営論
兼任	講師	山口 和美 (62) <平成31年4月> 造形学士	博物館教育論 博物館情報・メディア論 博物館実習C
兼任	講師	長谷川 幸一 (36) <平成31年4月> 修士(歴史学)	日本文化史 I 日本文化史 II
兼任	講師	鈴木 伸子 (39) <令和元年9月> 博士(美術)	日本のミュージアム
兼任	講師	岩谷 秋美 (41) <平成31年4月> 博士(美術)	西洋美術の旅 I
兼任	講師	桑 和沙 (35) <令和元年9月> 博士(文学)	西洋美術の旅 II
兼任	講師	加島 勝 (62) <平成31年4月> 博士(文学)	日本の文化財 I 日本の文化財 II
兼任	講師	今野 慶信 (49) <平成31年4月> 博士(日本史学)	歴史考古学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	滝澤 雅史 (43) <平成31年4月> 修士(国際交流)	博物館資料論 博物館資料保存論 博物館実習B
兼任	講師	滝口 正哉 (45) <平成31年4月> 博士(文学)	地域文化概論 歴史地理学 博物館展示論 博物館経営論
兼任	講師	山口 和美 (63) <平成31年4月> 造形学士	博物館教育論 博物館情報・メディア論 博物館実習C
兼任	講師	長谷川 幸一 (37) <平成31年4月> 修士(歴史学)	日本文化史 I 日本文化史 II
兼任	講師	鈴木 伸子 (40) <令和元年9月> 博士(美術)	日本のミュージアム
兼任	講師	岩谷 秋美 (42) <平成31年4月> 博士(美術)	未開講
兼任	講師	桑 和沙 (36) <令和元年9月> 博士(文学)	未開講
兼任	講師	加島 勝 (63) <平成31年4月> 博士(文学)	日本の文化財 I 日本の文化財 II
兼任	講師	今野 慶信 (50) <平成31年4月> 修士(日本史学)	歴史考古学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	中村 杏奈 (27) <令和2年4月> 修士(教育学)	心理的アセスメント I 臨床心理学実習
兼任	講師	滝澤 雅史 (44) <平成31年4月> 修士(国際交流)	地域文化概論 歴史地理学 日本のミュージアム 西洋美術の旅 I 西洋美術の旅 II 博物館展示論 博物館経営論 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館実習B
兼任	講師	山口 和美 (64) <平成31年4月> 造形学士	博物館教育論 博物館情報・メディア論 科目削除
兼任	講師	長谷川 幸一 (38) <平成31年4月> 修士(歴史学)	日本文化史 I 日本文化史 II
兼任	講師	加島 勝 (64) <平成31年4月> 博士(文学)	日本の文化財 I 日本の文化財 II
兼任	講師	今野 慶信 (51) <平成31年4月> 修士(日本史学)	歴史考古学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	中村 杏奈 (28) <令和2年4月> 修士(教育学)	心理的アセスメント I 臨床心理学実習
兼任	講師	滝澤 雅史 (45) <平成31年4月> 修士(国際交流)	地域文化概論 歴史地理学 日本のミュージアム 西洋美術の旅 I 西洋美術の旅 II 日本の文化財 I 日本の文化財 II 博物館展示論 博物館経営論 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館実習B 博物館実習C
兼任	講師	山口 和美 (65) <平成31年4月> 造形学士	博物館教育論 博物館情報・メディア論 科目削除
兼任	講師	長谷川 幸一 (39) <平成31年4月> 修士(歴史学)	日本文化史 I 日本文化史 II
兼任	講師	今野 慶信 (52) <平成31年4月> 修士(日本史学)	歴史考古学

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	市川 理恵 (47) <平成31年4月> 博士(史学)	兼任	講師	市川 理恵 (46) <平成31年4月> 博士(史学)	兼任	講師	市川 理恵 (47) <平成31年4月> 博士(史学)	兼任	講師	市川 理恵 (48) <平成31年4月> 博士(史学)	兼任	講師	市川 理恵 (49) <平成31年4月> 博士(史学)
		文化交流史 I 文化交流史 II			文化交流史 I 文化交流史 II			文化交流史 I 文化交流史 II			文化交流史 I 文化交流史 II			文化交流史 I 文化交流史 II

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・富士原教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目追加。
- ・松岡教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目追加、科目廃止。
- ・糟谷教授、科目調整のため、「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」を削除、黒瀬兼任講師に担当者変更。
- ・須藤教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目削除、科目廃止、科目追加。削除科目「心理学入門Ⅱ」は富士原教授、松岡教授に担当者変更。
- ・藤城教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目追加。
- ・藤川教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目追加。
- ・丸山准教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目廃止、科目追加。
- ・石津准教授、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目廃止、科目追加。
- ・綾城講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、科目廃止、科目追加、課程認定委員会指摘の理由により、科目名称変更(「教育相談」)。
- ・篠兼担教授、科目調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除、鈴木兼担教授に担当者変更。
- ・中野兼担教授、教育課程充実のため、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」を追加。
- ・皆川兼担教授、准教授から教授へ昇格。
- ・鈴木兼担教授、科目調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加。
- ・大貫兼担講師、講師から准教授へ昇格。
- ・石川兼担講師、講師から准教授へ昇格。
- ・小久保兼担助教、体調不良の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・龍谷兼任講師、就任辞退の理由により、「仏教学Ⅰ」を佐々木兼担教授、「仏教学Ⅱ」を千葉兼担教授に担当者変更。
- ・田中兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・竹田兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更、本人都合の理由により、「心理学英語講読」を削除、大谷兼任講師に担当者変更。
- ・森脇兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・船津兼任講師、就任辞退の理由により、「数学の世界」「物理の世界」を下久保兼任講師に担当者変更。
- ・滝沢兼任講師、就任辞退の理由により、「色彩と科学」を稲葉兼任講師に担当者変更。
- ・大石兼任講師、就任辞退の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を木村兼任講師に担当者変更。
- ・小泉兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を削除。
- ・木庭兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加。
- ・佐々木兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を削除。
- ・Moreau Robert兼任講師、就任辞退の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」をBurns Kevin Robert兼任講師に担当者変更。
- ・吉田兼任講師、就任辞退の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を鈴木兼任講師に担当者変更。
- ・杉田兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を削除。
- ・砂田兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除。
- ・田ノ口兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を追加。
- ・加藤兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を追加。
- ・メルヴィン・ジョン兼任講師、就任辞退の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」をEarl Russell兼任講師に担当者変更。
- ・木澤兼任講師、時間割調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を追加。
- ・神山兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を削除。
- ・Suthichai Pac Taupradist兼任講師、就任辞退の理由により、「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」をRod Caldwell兼任講師に担当者変更。
- ・Jeffrey Jones兼任講師、就任辞退の理由により、「Receptive EnglishⅠ」「Receptive EnglishⅡ」「Productive EnglishⅠ」「Productive EnglishⅡ」をJason Takada兼任講師に担当者変更。
- ・クレイ・サイモン兼任講師、教育課程充実のため、「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を追加。
- ・奥野兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・杉原兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・永房兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・岸兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・木村兼任講師、就任辞退の理由により、「スポーツ心理学」を小松兼任講師に担当者変更。
- ・石原兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・落合兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・藤村専任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・玉木専任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・石島兼任講師、就任辞退の理由により、「比較行動学」を平田兼任講師に担当者変更。
- ・乙幡兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目名称変更。
- ・平野兼任講師、公認心理師法施行規則制定の理由による、科目追加。
- ・津曲兼任講師、就任辞退の理由により、「日本文化史Ⅰ」「日本文化史Ⅱ」を長谷川兼任講師に担当者変更。

【令和元年度】

- ・富士原教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加、「心理学実験Ⅰ」「心理学実験Ⅱ」を削除。
- ・松岡教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加。
- ・糟谷教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加、「ドイツ語Ⅲ」「ドイツ語Ⅳ」を削除。
- ・坂塚教授、科目担当調整の理由により、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「中国語Ⅲ」「中国語Ⅳ」を削除、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」を余兼任講師に担当者変更。
- ・藤城教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加。
- ・藤川教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加。
- ・明田川准教授、科目担当調整の理由により、「コンピュータ演習Ⅲ」「コンピュータ演習Ⅳ」を削除、岡本兼任講師に担当者変更。
- ・丸山准教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加、「発達心理学Ⅰ」を削除、奥野兼任講師に担当者変更。
- ・石津准教授、科目担当調整の理由により、「産業・組織心理学」を削除、落合兼任講師に担当者変更、「感情・人格心理学」を削除、竹田兼任講師に担当者変更。
- ・羽鳥兼担教授、授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅰ」を追加。

- ・加藤兼担教授、授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅰ」を追加、科目担当調整の理由により、「スペイン語Ⅲ」「スペイン語Ⅳ」を削除。
- ・篠兼担教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を追加。
- ・渡邊兼担教授、授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅰ」を追加。
- ・橋本兼担教授、科目担当調整の理由により、「言語表現演習Ⅰ」「言語表現演習Ⅱ」を担当。
- ・田代兼担教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」「観光文化入門Ⅰ」を担当。
- ・皆川兼担教授、科目担当調整の理由により、「駒沢女子大学入門」を削除、「民俗資料論」を追加。
- ・鈴木兼担教授、科目担当調整の理由により、「コンピュータ演習Ⅰ」「コンピュータ演習Ⅱ」を削除、星野兼任講師に担当者変更。
- ・下川兼担教授、科目担当調整の理由により、「歴史資料論」を追加。
- ・杉野兼担教授、授業内容充実、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除、「観光文化入門Ⅰ」を追加。
- ・張兼担教授、授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅰ」「観光文化入門Ⅱ」を追加。
- ・岐島兼担教授、授業内容充実の理由により、「観光文化入門Ⅰ」「観光文化入門Ⅱ」を追加。
- ・松山兼担教授、科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」を削除。
- ・古屋兼担講師、講師から准教授へ昇格。
- ・小久保兼担助教、退職の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を三宅兼担助教に担当者変更。
- ・玉本兼任講師、科目担当調整の理由により、「観光文化入門Ⅰ」「観光文化入門Ⅱ」を削除。
- ・斎藤兼任講師、本人都合の理由により、「日本の経済」を、皆木兼任講師に担当者変更。
- ・鈴木兼任講師、本人都合の理由により、「地球と宇宙」を、平井兼任講師に担当者変更。
- ・野々垣兼任講師、本人都合の理由により、「社会と教養演習A」を永久兼任講師に、「社会と教養演習B」を樋口兼任講師に担当者変更。
- ・丸山兼任講師、本人都合の理由により、「スポーツⅡ」を削除。
- ・三辻兼任講師、本人都合の理由により、「スポーツⅠ」を削除。
- ・池上兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を追加。
- ・江連兼任講師、時間割調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を追加。
- ・木村兼任講師、時間割調整の理由により、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を追加。
- ・小田島兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を追加。
- ・川上兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除。
- ・小泉兼任講師、退職の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除。
- ・佐々木兼任講師、時間割調整の理由により、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を削除、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・宮脇兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・Burns兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・本村兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を追加。
- ・薬師兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・鈴木兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・杉田兼任講師、退職の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除、岸山兼任講師に担当者変更。
- ・砂田兼任講師、退職の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を削除。
- ・小木曾兼任講師、科目調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を担当。
- ・田ノ口兼任講師、退職の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を削除。
- ・加藤兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加。
- ・Russell兼任講師、退職の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除。
- ・谷口兼任講師、本人都合の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を削除。
- ・木澤兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・神山兼任講師、時間割調整の理由により、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を削除、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・津村兼任講師、科目調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を担当。
- ・佐々木兼任講師、科目調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を担当。
- ・Daniel兼任講師、科目調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を担当。
- ・Rose兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を担当。
- ・Takada兼任講師、退職の理由により、「Receptive EnglishⅠ」「Receptive EnglishⅡ」「Productive EnglishⅠ」「Productive EnglishⅡ」を削除。
- ・Donald兼任講師、科目調整の理由により、「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「Receptive EnglishⅠ」「Receptive EnglishⅡ」を担当。
- ・Lawrence兼任講師、科目調整の理由により、「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」を担当。
- ・Gleeson兼任講師、科目調整の理由により、「Productive EnglishⅠ」「Productive EnglishⅡ」を担当。
- ・黒瀬兼任講師、退職の理由により、「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」「ドイツ語Ⅲ」「ドイツ語Ⅳ」を、高宮兼任講師に担当者変更。
- ・岸兼任講師、本人都合の理由により、「臨床・医療心理学」を、飯田兼任講師に担当者変更。
- ・石原兼任講師、退職の理由により、「発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)」を、池内兼任講師に担当者変更。
- ・平田兼任講師、科目担当調整の理由により、「比較行動学」を、石島兼任講師に担当者変更。
- ・滝澤兼任講師、授業内容充実の理由により、「博物館実習B」を追加。
- ・岩谷兼任講師、本人都合の理由により、「西洋美術の旅Ⅰ」を未開講。
- ・桑兼任講師、本人都合の理由により、「西洋美術の旅Ⅱ」を未開講。

【令和2年度】

- ・富士原教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・松岡教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・糟谷教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・保坂教授、科目担当調整の理由により、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「中国語Ⅲ」「中国語Ⅳ」を追加。
- ・余兼任講師、退職の理由により、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」を、保坂教授に担当者変更。
- ・藤城教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・藤川教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・岡本兼任講師、退職の理由により、「コンピュータ演習Ⅲ」「コンピュータ演習Ⅳ」を、星野兼任講師に担当者変更。

- ・丸山准教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・石津准教授、科目担当調整の理由により、「産業・組織心理学」「感情・人格心理学」を追加。
- ・安藤兼担教授、学位を「文学修士」から「博士(仏教学)」に変更。
- ・渋谷兼担教授、科目担当調整の理由により、「日本文化入門Ⅰ」を削除。
- ・佐々木兼担教授、科目担当調整の理由により、「駒沢女子大学入門」を削除。
- ・千葉兼担教授、退職の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を下川兼担教授、「仏教学Ⅰ」「仏教学Ⅱ」「駒沢女子大学入門」を山本兼担講師に担当者変更。
- ・福王兼担教授、科目担当調整の理由により、「女性の人権」を、佐藤兼任講師に担当者変更。
- ・皆川兼担教授、科目担当調整の理由により、「駒沢女子大学入門」を追加、「日本文化入門Ⅰ」「歴史資料論」「民俗資料論」「博物館実習A」「博物館実習B」「博物館実習C」を削除。
- ・鈴木兼担教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を削除。
- ・星野兼任講師、科目担当調整の理由により、「コンピュータ演習Ⅲ」「コンピュータ演習Ⅳ」を追加。
- ・下川兼担教授、「兼担教授」から「兼担教授」に昇格。科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」「日本文化入門Ⅰ」「日本の歴史」を追加、「日本文化入門Ⅱ」を削除。
- ・T.ブラザ兼任講師、「兼担講師」から「兼担教授」へ昇格。
- ・J.モリス兼任講師、「兼担講師」から「兼担教授」へ昇格。
- ・小川兼任講師、科目担当調整の理由により、「住空間デザイン入門Ⅰ」「住空間デザイン入門Ⅱ」を削除。
- ・石川兼担教授、科目担当調整の理由により、「駒沢女子大学入門」を削除。
- ・三宅兼担助教、科目担当調整の理由により、「住空間デザイン入門Ⅰ」「住空間デザイン入門Ⅱ」を追加。
- ・山崎兼担助教、「兼担助教」から「兼担講師」へ昇格。
- ・竹田兼任講師、科目担当調整の理由により、「心理学Ⅰ」「心理学Ⅱ」を、田口兼任講師に、「感情・人格心理学」を、石津准教授に担当者変更。
- ・鈴木兼任講師、退職の理由により、「日本の歴史」を、下川兼担教授に担当者変更。
- ・高草木兼任講師、退職の理由により、「世界の歴史」を、山本兼任講師に担当者変更。
- ・皆木兼任講師、退職の理由により、「日本の経済」を、斎藤兼任講師に担当者変更。
- ・小田島兼任講師、退職の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を削除。
- ・川上兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加。
- ・木庭兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除。
- ・佐々木兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を追加。
- ・本村兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加、「英語BⅠ」「英語BⅡ」を削除。
- ・加藤兼任講師、退職の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を削除。
- ・谷口兼任講師、退職の理由により、「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」を、W.ミラー兼任講師に担当者変更。
- ・W.ミラー兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」「英会話Ⅲ」「英会話Ⅳ」を担当。
- ・木澤兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を削除。
- ・神山兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除、「英語BⅢ」「英語BⅣ」を追加。
- ・G.フリードリック兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を追加。
- ・佐々木兼任講師、退職の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を、大西兼任講師に担当者変更。
- ・D.ローズ兼任講師、退職の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を削除。
- ・S.ソートン兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を担当。
- ・M.オーズランド兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を担当。
- ・池内兼任講師、退職の理由により、「発達心理学Ⅱ(高齢者心理学)」を、松永兼任講師に担当者変更。
- ・落合兼任講師、退職の理由により、「産業・組織心理学」を石津准教授、「心理的アセスメントⅠ」を梅原兼任講師、「心理的アセスメントⅡ」を堀内兼任講師、「人体の構造と機能及び疾病」を金兼任講師に担当者変更。
- ・乙幡兼任講師、退職の理由により、「福祉心理学」「障害者・障害児心理学」を、河合兼任講師科に担当者変更
- ・平野兼任講師、科目担当調整の理由により、「臨床心理学実習」を、中村兼任講師に担当者変更。就任年月を、「令和2年4月」から「令和3年4月」に変更。
- ・滝澤兼任講師、科目担当調整の理由により、「地域文化概論」「歴史地理学」「日本のミュージアム」「西洋美術の旅Ⅰ」「西洋美術の旅Ⅱ」「博物館展示論」「博物館経営論」を追加。
- ・滝口兼任講師、退職の理由により、「地域文化概論」「歴史地理学」「博物館展示論」「博物館経営論」を、滝澤兼任講師に担当者変更。
- ・山口兼任講師、科目担当調整の理由により、「博物館実習C」を削除。
- ・鈴木兼任講師、退職の理由により、「日本のミュージアム」を、滝澤兼任講師に担当者変更。
- ・岩谷兼任講師、退職の理由により、「西洋美術の旅Ⅰ」を、滝澤兼任講師に担当者変更。
- ・桑兼任講師、退職の理由により、「西洋美術の旅Ⅱ」を、滝澤兼任講師に担当者変更。

【令和3年度】

- ・富士原教授、科目担当調整の理由により、「心理実習」を削除。
- ・松岡教授、科目担当調整の理由により、「心理演習」を追加。
- ・須藤教授、科目担当調整の理由により、「心理演習」を追加。
- ・藤城教授、科目担当調整の理由により、「心理演習」を追加。
- ・藤川教授、科目担当調整の理由により、「心理演習」を追加。
- ・丸山准教授、科目担当調整の理由により、「心理実習」を削除。
- ・石津准教授、退職の理由により、「産業・組織心理学」を新井兼任講師、「感情・人格心理学」を鈴木兼任講師に担当者変更。「心理実習」「心理学ゼミⅠ」「心理学ゼミⅡ」「心理学ゼミⅢ」「心理学ゼミⅣ」「卒業論文」「公認心理師の職責」「関係行政論」を削除。
- ・綾城講師、「講師」から「准教授」に昇格、科目担当調整の理由により、「心理実習」を追加。
- ・井戸兼担教授、科目担当調整の理由により、「基礎ゼミⅡ」を追加。
- ・臼井兼担教授、科目担当調整の理由により、「戦争と平和の歴史Ⅱ」を野崎兼任講師に担当者変更。
- ・橋本兼担教授、科目担当調整の理由により、「社会と教養演習D」を追加。
- ・中野兼担教授、科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」を削除。
- ・杉野兼担教授、「准教授」から「教授」に昇格、科目担当調整の理由により、「世界遺産研究」を追加。
- ・松山兼担教授、科目担当調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」を追加。
- ・工藤兼担講師、育児休暇取得の理由により、「基礎ゼミⅡ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」「英語BⅠ」「英語BⅡ」を削除。

- ・倉住兼任講師、「講師」から「准教授」に昇格。
- ・玉本兼任講師、退職の理由により、「観光地理(日本)」「観光地理(世界)」を本間兼任講師に変更。
- ・本間兼任講師、科目担当調整の理由により、「観光文化入門Ⅰ」を担当。
- ・下久保兼任講師、退職の理由により、「数学の世界」「物理の世界」を川村兼任講師へ変更。
- ・野々垣兼任講師、退職の理由により、「進路設計」を新井兼任講師へ変更。
- ・三宮兼任講師、退職の理由により、「進路設計」「社会と教養演習C」を中藤兼任講師へ変更。
- ・最上兼任講師、退職の理由により、「進路設計」を松岡兼任講師へ変更。
- ・相ヶ瀬兼任講師、退職の理由により、「言語表現演習Ⅰ」「言語表現演習Ⅱ」を金子兼任講師へ変更。
- ・城川兼任講師、退職の理由により、「女性と健康Ⅰ」「女性と健康Ⅱ」を木下兼任講師へ変更。
- ・川上兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を小室兼任講師へ担当者変更。
- ・木庭兼任講師、時間割調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を追加。
- ・本村兼任講師、時間割調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を追加。
- ・中川兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語BⅢ」「英語BⅣ」を担当。
- ・Friedrich兼任講師、退職の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」を削除。
- ・ソートン兼任講師、退職の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を削除。
- ・加藤兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」を担当。
- ・オラジュワン兼任講師、科目担当調整の理由により、「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語AⅢ」「英語AⅣ」を担当。
- ・Karm兼任講師、科目調整の理由により、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーション入門Ⅱ」を削除。
- ・梅原兼任講師、退職の理由により、心理的アセスメントⅠを削除。
- ・堀内兼任講師、退職の理由により、「心理的アセスメントⅡ」を野村兼任講師に変更。
- ・平野兼任講師、退職の理由により、「心理演習」を削除。
- ・中村兼任講師、科目担当調整の理由により、「心理的アセスメントⅠ」を追加。
- ・滝澤兼任講師、科目担当調整の理由により、「日本の文化財Ⅰ」「日本の文化財Ⅱ」「博物館実習C」を追加。
- ・加島兼任講師、本人都合の理由により、「日本の文化財Ⅰ」「日本の文化財Ⅱ」を削除。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
6	3
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
8	3	1	0	12	0	8	3	0	0	11	0
(8)	(3)	(1)	(0)	(12)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
8	3	0	0	11	0	8	3	0	0	11	0
[0]	[0]	[Δ 1]	[0]	[Δ 1]	[0]	[0]	[0]	[Δ 1]	[0]	[Δ 1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0	0
70 平成17年以前就任者 歳		
	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{12} = \boxed{91.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況
該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	准教授	石津 和子	R3.3	選択	心理実習	①	R3.3.31付け、一身上の都合により辞任 (3)			
				選択	産業・組織心理学	②				
				選択	感情・人格心理学	②				
				必修	心理学ゼミⅠ	①				
				必修	心理学ゼミⅡ	①				
				必修	心理学ゼミⅢ	①				
				必修	心理学ゼミⅣ	①				
				選択	卒業論文	①				
				選択	公認心理師の職責	①				
				選択	関係行政論	①				
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	6	科目	必修	4	科目	必修	2	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	10	科目	計	8	科目	計	2	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1	人	必修	6 科目	必修	4 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	8 科目	計	2 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{12} = \boxed{8.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況
該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本人の申し出による一身上の都合により、年次進行途中ではあるが、専任教員としての勤務継続が困難であると判断した。該当教員の担当科目は、「心理実習」「心理学ゼミⅠ」「心理学ゼミⅡ」「心理学ゼミⅢ」「心理学ゼミⅣ」「卒業論文」「公認心理師の職責」「関係行政論」を専任教員、「産業・組織心理学」「感情・人格心理学」を兼任・兼担の教員が担当するため、学生への影響は最小限に抑えられた。学生への周知は、令和3年3月のオリエンテーション、及び履修ガイダンス時に行った。(令和3年度)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
設 置 時 (平成29年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	・入学定員超過の改善に努めること。(人間総合学群心理学類)	指摘事項(改善) ・昨年度入学定員超過率が1.42倍であったのを、本年度1.18倍に是正した。	履行済 ・入学定員の是正に引き続き努めていく。
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	・入学定員超過の改善に努めること。(人間総合学群心理学類)	指摘事項(改善) ・昨年度入学定員超過率が1.18倍であったのを、本年度1.08倍に是正した。	履行済 ・入学定員の是正に引き続き努めていく。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間総合学群 心理学類>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>【平成30年度報告】 届出時の心理学類の卒業要件及び履修方法</p> <p>人間総合学群 教養教育科目（全学類共通）：必修科目20単位（初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目）、選択必修科目16単位（入門科目、教養知科目）を含め教養教育科目から36単位以上履修すること</p> <p>心理学類 専門教育科目：必修科目10単位（基本科目）、<u>選択必修科目14単位（現代心理学関連科目、臨床心理学関連科目、専門ゼミ科目）</u>を含め62単位以上履修すること</p> <p>以上、教養教育科目（36単位以上）、専門教育科目（62単位以上）、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること</p> <p>履修科目の登録上限46単位（年間）</p>	<p>公認心理師法が平成29年9月15日に施行され、それに伴い、公認心理師法施行令、及び公認心理師法施行規則が制定され、同日より施行された。上記の理由により、届出時の心理学類の卒業要件及び履修方法を以下のように変更した。</p> <p>人間総合学群 教養教育科目（全学類共通）：必修科目20単位（初年次教育科目、建学の精神を学ぶ科目、就業力育成科目、日本語育成科目、外国語育成科目、情報力育成科目および特設科目）、<u>選択必修科目16単位（入門科目、教養知科目）</u>を含め教養教育科目から36単位以上履修すること</p> <p>心理学類 専門教育科目：<u>必修科目14単位（基本科目、専門ゼミ科目）</u>を含め62単位以上履修すること</p> <p>以上、教養教育科目（36単位以上）、専門教育科目（62単位以上）、他学類専門教育科目をあわせて計124単位以上履修すること</p> <p>履修科目の登録上限46単位（年間）</p> <p>今後、変更内容に沿って、専門教育科目を運用していく。</p>
<p>【令和2年度報告】 学事日程の変更について</p>	<p>「令和2年度における大学等の授業の開始等について（通知）」（元文科高第1259号）に基づき、弾力的な授業運用に変更した。令和2年度の授業は5月18日に開始予定とし、12週の遠隔授業と3週分の課題授業を実施し、15週相当の授業実施に変更した。本件について、教務委員会を通じて全学的に認識を共有し、全学生に対してはKOMAJOポータルを通じて周知を徹底した。</p>
<p>【令和3年度報告】 授業形態の変更について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、令和3年度前期の授業について、対面授業と遠隔授業（オンライン授業）を併用することに変更し開始した。本件について、教務委員会を通じて全学的に認識を共有し、全学生に対しては3月のオリエンテーション、KOMAJOポータルを通じて周知を徹底した。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

これまで、本学では、教員の資質の維持、改善、向上を図るための組織として「点検・評価・改善委員会」を置いてきたが、令和元年4月1日付で、新たに「自己点検評価委員会」を設置した。従来の「点検・評価・改善委員会」は点検・評価の主に実務を遂行する委員会であるのに対して、「自己点検評価委員会」は、大学全体の自己評価を担当する。

両委員会は全学的な組織である。「点検・評価・改善委員会」は、学群長、各学部長、各教授会より選出された若干の委員、及び事務職員、「自己点検評価委員会」は、学長、副学長、学務部長、学生部長、研究科長、学群長、各学部長、事務局長、事務部長、点検・評価・改善委員会委員長、各教授会より選出された若干の委員、及び事務職員により構成される。

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

1. 点検・評価・改善委員会は、基本的に月の第3木曜日、自己点検評価委員会は必要に応じて開催している。

2a. 平成29年度の開催状況を以下に記す。

- ・平成29年 4月20日 委員長、人文学部長、人間健康学部長、他教員6名、職員1名、以上10名出席
- ・平成29年 5月18日 委員長、人文学部長、人間健康学部長、他教員7名、職員1名、以上11名出席
- ・平成29年 6月15日 委員長、人文学部長、他教員6名、職員1名、以上9名出席
- ・平成29年 10月19日 委員長、人文学部長、人間健康学部長、他教員6名、職員1名、以上10名出席
- ・平成29年 11月16日 委員長、人文学部長、人間健康学部長、他教員6名、職員1名、以上10名出席
- ・平成29年 12月21日 委員長、人文学部長、人間健康学部長、他教員6名、職員1名、以上10名出席
- ・平成30年 1月18日 委員長、人文学部長、人間健康学部長、他教員5名、職員1名、以上9名出席

2b. 平成30年度の開催状況を以下に記す。

- ・平成30年 4月19日 委員長、学群長・学部長2名、他教員9名、職員2名、以上15名出席
- ・平成30年 5月17日 委員長、学群長・各学部2名、他教員9名、職員2名、以上15名出席
- ・平成30年 6月14日 委員長、学群長・学部長1名、他教員9名、職員2名、以上14名出席
- ・平成30年 7月19日 委員長、学群長・学部長1名、他教員10名、職員2名、以上15名出席
- ・平成30年 9月20日 委員長、学群長・学部長1名、他教員10名、職員1名、以上14名出席
- ・平成30年 10月18日 委員長、学群長・学部長1名、他教員8名、職員2名、以上13名出席
- ・平成30年 11月15日 委員長、学群長・学部長1名、他教員11名、職員2名、以上16名出席
- ・平成30年 12月20日 委員長、学群長・学部長1名、他教員9名、職員2名、以上14名出席
- ・平成30年 1月17日 委員長、学群長・学部長1名、他教員8名、職員1名、以上12名出席

2c. 令和元年度の開催状況を以下に記す。

点検・評価・改善委員会

- ・平成31年 4月18日 委員長、学群長・学部長3名、他教員10名、職員2名、以上16名出席
- ・令和元年 5月16日 委員長、学群長・学部長2名、他教員12名、職員2名、以上17名出席
- ・令和元年 6月20日 委員長、学群長・学部長0名、他教員12名、職員2名、以上15名出席
- ・令和元年 7月18日 委員長、学群長・学部長2名、他教員12名、職員2名、以上17名出席
- ・令和元年 9月20日 委員長、学群長・学部長3名、他教員12名、職員2名、以上18名出席
- ・令和元年10月17日 委員長、学群長・学部長3名、他教員12名、職員2名、以上18名出席
- ・令和元年11月21日 委員長、学群長・学部長2名、他教員11名、職員2名、以上16名出席
- ・令和元年12月19日 委員長、学群長・学部長2名、他教員11名、職員2名、以上16名出席
- ・令和2年 1月16日 委員長、学群長・学部長2名、他教員11名、職員2名、以上16名出席
- ・令和2年 2月20日 委員長、学群長・学部長2名、他教員11名、職員2名、以上16名出席

自己点検評価委員会

- ・平成31年 1月31日 規程で指定された委員等、11名出席
- ・平成31年 4月18日 規程で指定された委員等、12名出席
- ・令和元年 8月29日 規程で指定された委員等、10名出席 (他に同席7名)
- ・令和元年 9月 5日 規程で指定された委員等、12名出席 (他に同席9名)
- ・令和2年 1月 9日 規程で指定された委員等、11名出席 (他に同席2名)

2d. 令和2年度の開催状況を以下に記す。

点検・評価・改善委員会

- ・令和2年 4月10日 委員長・学群長・学部長4名、他教員 9名、職員2名、以上15名出席
- ・令和2年 5月21日 委員長・学群長・学部長4名、他教員 9名、職員2名、以上15名出席
- ・令和2年 6月18日 委員長・学群長・学部長4名、他教員 9名、職員2名、以上15名出席
- ・令和2年 7月16日 委員長・学群長・学部長4名、他教員 9名、職員2名、以上15名出席
- ・令和2年10月15日 委員長・学群長・学部長3名、他教員 9名、職員2名、以上14名出席
- ・令和2年11月19日 委員長・学群長・学部長2名、他教員10名、職員2名、以上14名出席
- ・令和2年12月17日 委員長・学群長・学部長3名、他教員 9名、職員2名、以上14名出席
- ・令和3年 1月21日 委員長・学群長・学部長3名、他教員 9名、職員2名、以上14名出席
- ・令和3年 2月18日 委員長・学群長・学部長4名、他教員 9名、職員2名、以上15名出席

自己点検評価委員会
・令和3年 3月19日 規程で指定された委員等、10名出席

c 委員会の審議事項等

1. 自己点検・評価報告書の作成と認証機関（大学基準協会）への提出
2. 授業アンケート、学内公開授業、卒業年次アンケートの実施
3. FD・SD活動の実施、FD分科会の統括
4. 学群・学類、学部・学科等が行うFD活動の支援
5. FD活動の企画・実施・評価、及び情報の収集と提供
6. 研究費傾斜配分 等

② 実施状況

a 実施内容

1. 学内公開授業
2. ファカルティ・ディベロップメント
3. 教育研究業績記録の作成

b 実施方法

1. 学内公開授業

本学では、前期と後期に各1回、2週間にわたり、専任教員を中心とした学内授業公開期間を設けている。参観者は、見学した授業に対する意見書を自己の名前を付して提出する。

2. ファカルティ・ディベロップメント

本学では、「点検・評価・改善委員会」が中心となり、教職員を対象としたFD研修会を、毎年1回もしくは2回実施する。FD研修会は、専任教員全員参加を原則とし、終了後の報告（アンケート）を義務付ける。さらに、学類、学科の枠をこえ、類似する専門分野の教員が集まり、よりよい授業への改善を目的に、独自のFD分科会（必修英語の研究・第二外国語分科会・ICT教育検討会等）を展開させている。平成29年度は15、平成30年度は22、令和元年度は24、令和2年度は21の分科会が稼働した。分科会の1年間の成果は、年度末に教育研究支援課に提出され、記録を保管している。

3. 教育研究業績記録の作成

本学では、全専任教員が教育研究業績を毎年度更新している。これは、所定の形式にのっとり、「教育実践上の主な業績」「作成した教科書・教材・参考書」「教育活動上特記すべき事項」「研究活動」「学会等社会における主な活動」等の項目をまとめ、年度末に提出するというものである。教員は、これを、教育内容の見直しを図るための一助として活用している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

1 a. 学内公開授業（平成29年度実績）

前期

人文学部 公開授業総数156、参観者総数64名 人間健康学部 公開授業総数45、参観者総数16名
(参考 兼任講師 公開授業総数19 参観者総数8名)

後期

人文学部 公開授業総数13 参観者総数64名、 人間健康学部 公開授業総数42 参観者総数16名
(参考 兼任講師 公開授業総数5 参観者総数5名)

1 b. 学内公開授業（平成30年度実績）

前期（平成30年6月11日～6月23日）

人文学部・人間総合学群 公開授業総数143 参観者総数110名
人間健康学部 公開授業総数29 参観者総数7名 看護学部 公開授業総数0 参観者総数0名
(参考 兼任講師 公開授業総数19 参観者総数9)

後期（平成30年11月19日～12月1日）

人文学部・人間総合学群 公開授業総数127 参観者総数81名
人間健康学部 公開授業総数28 参観者総数4名 看護学部 公開授業総数18 参観者総数7名
(参考 兼任講師 公開授業総数11 参観者総数8名)

1 c. 学内公開授業（令和元年度実績）

前期（令和元年6月10日～6月22日）

人文学部・人間総合学群 公開授業総数151 参観者総数126名
人間健康学部 公開授業総数42 参観者総数13名 看護学部 公開授業総数24 参観者総数23名
(参考 兼任講師 公開授業総数28 参観者総数11名)

後期（令和元年11月25日～12月7日）

人文学部・人間総合学群 公開授業総数133 参観者総数102名
人間健康学部 公開授業総数37 参観者総数16名 看護学部 公開授業総数16 参観者総数10名
(参考 兼任講師 公開授業総数 14 参観者総数 7名)

1 d. 学内公開授業（令和2年度実績）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、遠隔授業が主であったため、学内の授業公開は実施できなかった。

2 a. ファカルティ・ディベロップメント（平成29年度実績）

1. 平成29年6月29日

研修会講演 五味洋一「大学における障害学生への合理的配慮を考える2」

参加状況 人文学部 専任教員64名中59名出席 5名（録画視聴） 全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員16名中13名出席 3名（録画視聴） 全員アンケート提出

2. 平成30年2月15日

研修会講演 中谷隆文「変わりゆく高校の指導現場と大学の今後」

田上慧子「今日の高校における教育環境・学習内容と高大接続」

参加状況 人文学部 専任教員64名中58名出席 出席者全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員16名中13名出席 出席者全員アンケート提出

3. 平成30年3月8日（2月15日不参加者がいたため再度同内容で開催、ただし講演者1名）

研修会講演 田上慧子「変わりゆく高校の指導現場と大学の今後」

田上慧子「今日の高校における教育環境・学習内容と高大接続」

参加状況 人文学部 専任教員不参加者6名中4名出席 出席者全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員不参加者3名中1名出席 出席者全員アンケート提出
再開不参加者 3名中2名資料を読みアンケート提出、3名中1名体調不良により完全不参加

2 b. ファカルティ・ディベロップメント（平成30年度実績）

1. 平成30年7月26日

研修会講演 芝田剛志「SNSリスク対策研修会」

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員62名中55名出席、5名（録画視聴）、産休・休職2名
参加者全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員16名中11名出席、5名（録画視聴） 参加者全員アンケート提出
看護学部 専任教員22名中22名出席 出席者全員アンケート提出

2. 平成31年12月13日、12月20日（同一内容）

研修会講演 富士原光洋「シラバス作成と学修指針」

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員62名中59名出席、講演者1名、産休・休職2名
出席者全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員16名中16名出席 アンケート提出15名（1名未提出）
看護学部 専任教員22名中20名出席、育休2名 出席者全員アンケート提出

3. 平成31年2月14日

研修会講演 小川誠・富士原光洋「アセスメント・ポリシーと学修成果の把握」

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員62名中54名出席、講演者2名、産休・休職2名
校務欠席4名（録画視聴） 参加者全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員16名中13名出席、2名（録画視聴）、1名欠席
参加者全員アンケート提出
看護学部 専任教員22名中18名出席、1名（録画視聴）、1名欠席、育休2名
参加者全員アンケート提出

2 c. ファカルティ・ディベロップメント（令和元年度実績）

1. 令和元年7月25日

研修会講演 MS & ADアビリティワークス株式会社事業部マネージャー 山口綾子
「困難を抱える学生のキャリア支援を考えるー大学教職員にできることー」

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員61名中57名出席、2名（録画視聴）、育休・休職2名
参加者全員アンケート提出
人間健康学部 専任教員17名中12名出席、5名（録画視聴） 参加者全員アンケート提出
看護学部 専任教員31名中28名出席 3名（録画視聴） 参加者全員アンケート提出

2. 令和2年2月13日

研修会テーマ 駒沢女子大学におけるアクティブ・ラーニングの事例

研修会発表 倉住友恵（人間文化学類） 大規模講義「恋愛の心理学」

藤城有美子（心理学類） 中規模講義「臨床心理学概論」

杉野知恵（観光文化学類） 小規模講義「国際貢献論」

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員60名中53名出席、録画DVD視聴7名
アンケート提出60名
人間健康学部 専任教員17名中16名出席 録画DVD視聴1名
アンケート提出17名
看護学部 専任教員31名中29名出席、録画DVD視聴1名
アンケート提出30名

2d. ファカルティ・ディベロップメント（令和2年度実績）

1. 令和3年2月18日～3月4日 点検・評価・改善委員会主催 オンライン開催

研修会テーマ 令和2年度遠隔授業（GSE）運用の総括と次年度活用に向けて

研修会発表 畠山卓也（看護学部）

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員57名中54名参加、育休・休職2名、1名不参加
アンケート提出54名
人間健康学部 専任教員17名中17名参加、0名不参加
アンケート提出17名
看護学部 専任教員32名中31名参加、1名不参加
アンケート提出31名

2. 令和3年2月18日～3月4日 学生相談室・学生支援課共催 オンライン開催

研修会テーマ 遠隔授業下における学生支援

研修会発表 学修支援センター所長 橋本衆宝（人間健康学部）

進路総合センター部長代理 河内秀雄

保健室看護師 藤井亜季

学生相談室カウンセラー 浅川恵理

参加状況 人文学部・人間総合学群 専任教員57名中57名中54名参加、3名不参加
アンケート提出54名

※不参加3名のうち2名は年度末退職者、1名は育休

人間健康学部 専任教員17名中16名参加、1名不参加

アンケート提出16名

※不参加1名は年度末退職者

看護学部 専任教員32名中29名参加、3名不参加

アンケート提出29名

※不参加3名は年度末退職者

3. 教育研究業績記録の作成

平成29年度：人文学部、人間健康学部、専任教員全員提出。

平成30年度：人間総合学群、人文学部、人間健康学部、看護学部、専任教員全員提出。

令和元年度：人間総合学群、人文学部、人間健康学部、看護学部、専任教員全員提出。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. 学内公開授業

参観のあった授業担当者は、参観者からの意見書を他者評価として受け取り、授業改善に活用する。この制度は、参観者が自己の授業を改善するきっかけとしての役割も果たしている。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症蔓延により、オンライン授業が主体であったため、学内公開授業は開催できなかった。令和3年度は、オンラインでの学内公開授業を実施していく。

2. ファカルティ・ディベロップメント

平成29年度：前期研修会を通して、障害学生への支援の取り組み改善を促進させた。また、後期研修会を通して、本年度開設された人間総合学群の教育全般にわたる準備を図ることができた。

平成30年度：前期研修会を通して、学生のSNSリスク対策への取り組みができた。また、後期の2度の研修会を通して、シラバス、アセスメント・ポリシー等、教育の質保証にかかわる内容について、認識を深めることができた。

令和元年度：前期研修会を通して、精神的な困難を抱える学生の就職支援に対する取り組みについて学んだ。後期は、アクティブ・ラーニングの実例を介して、この方法が学生にどのような教育効果をもたらしているのか等を具体的に知ることができた。

令和2年度：後期の遠隔授業の事例と課題の発表を通じて、今後の本学のICT教育のあり方や、学生にどのような教育効果をもたらしているのか等を具体的に知ることができた。

3. 教育研究業績記録の作成の成果

教育研究業績記録を作成することで、自己の教育研究の見直しを図る機会を得た。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学では、前期と後期の終わりに各1回、全学的な授業アンケートを実施し、その結果に基づく自己評価報告書の作成を専任教員に義務づけている。アンケートの項目は、学生自身の学修状況を問う3項目を含め、合計13項目で構成される。教員の授業内容を問う10項目のうち、5段階評価で3.0に満たない項目がある授業に関しては、評価が低かった原因を分析したうえで、報告書に改善計画を付記しなければならない。令和元年度以降は原則として全授業に対して授業アンケートを行う予定である。

令和元・2年度追記：当該年度より、ポータルサイトを利用し、原則として全授業に対して授業アンケートを実施することになった。教員は授業評価結果を受け、サイト上で「点検評価」を記入する。また、アンケートの対象項目で3.0未満（5点満点）がある場合は、「改善計画」の項目が自動的に表示され、併せての記入がうながされる。本年度より、学習指針について問う項目を設けた。これにより、シラバスで示される学習指針（ディプロマ・ポリシーに沿った学修の目的）と、学生が自覚する学習成果との整合性が検証できる。令和2年度も継続して、KOMAJOポータルを利用し、原則として全授業に対して授業アンケートを実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業アンケートの結果をとりまとめた報告書は、本学図書館で教職員と学生に公開している。随時閲覧が可能である。また、全体集計はホームページにも掲載している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1. 入学生確保

定員の確保へ向けて、学群・学類を紹介する大学案内冊子、リーフレットの作成、大学ホームページの更新、教職員の高校訪問、オープンキャンパスの開催などを行い、教育内容とアドミッション・ポリシーを入学希望者に周知させるように努めている。

平成30年度：本年度入学試験の結果は、入学定員370名に対して、入学志願者は1357名、入学者は458名、定員充足率は123.8%であった。入学者の内訳は、推薦、AO、外国人留学生入学試験入学者、264名、一般入学試験、センター試験利用入学試験入学者、194名である。この数値は、人間総合学群の母体となった人文学部の定員充足率が、平成29年度103.8%、平成28年度74.9%、平成27年度88.2%、であったのを大きく上回る。次年度も、入学志願者の数を減らさないように、広報活動を充実させていく。

令和元年度：本年度入学試験の結果は、入学定員370名に対して、入学志願者は1862名、入学者は466名、定員超過率は1.25倍であった。入学者の内訳は、推薦、AO、外国人留学生、帰国生徒入学試験入学者、259名、一般入学試験、センター試験利用入学試験入学者、207名（内学群入試入学者19名）、である。心理学類は、入学志願者410名、入学者数94名、倍率4.36、定員超過率1.17倍となった。同学類は、設置計画履行状況等調査の結果について（平成30年度）において、「入学定員超過の改善に努めること」との指摘を受けた。本年度は許容の範囲に収まる結果を出すことができた。

令和2年度：本年度入学試験の結果は、入学定員370名に対して、入学志願者は2,079名、入学者は385名、定員超過率は1.04倍であった。入学者の内訳は、推薦、AO、外国人留学生、帰国生徒入学試験入学者、296名、一般入学試験、センター試験利用入学試験入学者、89名（内学群入試入学者14名）、である。心理学類は、入学志願者476名、入学者数86名、倍率5.53、定員超過率1.07倍となった。同学類は、設置計画履行状況等調査の結果について（令和元年度）において、「入学定員超過の改善に努めること」との指摘を受けた。本年度は許容の範囲に収まる結果を出すことができた。

令和3年度：本年度入学者選抜の結果は、入学定員370名に対して、入学志願者は1305名、入学者は343名、定員充足率は0.93倍であった。入学者の内訳は、学校推薦型選抜、総合型選抜、帰国生徒入学者選抜、外国人留学生入学者選抜入学者、291名、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜入学者、52名（内学群入試入学者1名）である。本年度は、入学者数を減らしてしまったため、次年度以降、学生募集のための広報活動を充実させていく。

2. 学群制の周知と学類への移行

平成30年度・令和元年度・令和2年度・令和3年度：新入生に対して、4月の授業開始前の4日間（令和3年度は3日間）にわたり、オリエンテーションを行った。そこでは、本学の建学の精神、教育理念、学群・学類の教育目的と教育目標、教育課程の編成、学生生活全般について説明するとともに、専任教員の紹介、住空間デザイン学類希望者向け施設見学を実施した。また、授業の準備として、現在の学力を再確認するための、基礎学力テスト、英語クラス分けテストを入学者全員に課した。その他、奨学金の説明会、教職課程、学芸員養成課程のガイダンス、留学生へ向けての特別オリエンテーションを開催した。

令和元年度：専門教育センターの学類教育課程へ移行した2年次生については、1年次の11月下旬に各学類の専門教育に関する説明会を開催し、所属希望学類の確認と決定への周知を図った。人間文化学類へは188名（日本文化専攻36名、人間関係専攻102名、英語コミュニケーション専攻50名）が進学した。なお、希望学類への所属が確約されている学群入試入学生10名の進学の内訳は、人間文化学類1名、観光文化学類2名、心理学類3名、住空間デザイン学類4名であった。

令和2年度：専門教育センターの学類教育課程へ移行した2年次生については、1年次の11月下旬に各学類の専門教育に関する説明会を開催し、所属希望学類の確認と決定への周知を図った。人間文化学類へは207名（日本文化専攻46名、人間関係専攻94名、英語コミュニケーション専攻67名）、観光文化学類82名、心理学類95名、住空間デザイン学類77名が進学した。なお、希望学類への所属が確約されている学群入試入学生19名の進学の内訳は、人間文化学類7名、観光文化学類2名、心理学類3名、住空間デザイン学類7名であった。開設から3年目に入り、学群制の学生への周知と理解、学類への移行は、定着してきた。

令和3年度：専門教育センターの学類教育課程へ移行した2年次生については、1年次の10月下旬に各学類の専門教育に関する説明会を開催し、所属希望学類の確認と決定への周知を行った。人間文化学類へは166名（日本文化専攻38名、人間関係専攻89名、英語コミュニケーション専攻39名）、観光文化学類61名、心理学類89名、住空間デザイン学類68名が進学した。なお希望学類への所属が確約されている学群入試入学生14名の進学の内訳は、人間文化学類4名、観光文化学類3名、心理学類3名、住空間デザイン学類4名であった。開設から4年目に入り、学群制の学生への周知と理解は定着したといえる。

3. 初年次教育

人間総合学群は、初年次教育の柱として、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」を置いている。基礎ゼミは、専任教員が担当し、授業担当者執筆教科書（駒沢女子大学教科書シリーズ）を使用する。全クラスが共通の教科書を使うことで、教育内容に一貫性を持たせる。本科目では、授業の受け方、講義録のとり方、本の読み方、資料の探し方、小論文の書き方、討論や口頭発表の仕方、グループ活動の進め方、大学の学修に必要な基本技術等を教えると同時に、大学生活になじむための企画も行う。

平成30年度は20クラス、令和元年度は21クラス、令和2年度は21クラス、令和3年度は21クラスを設け、ほぼ、1クラス20余名のクラス編成をとることができた。また、再履者（2年次生以降）に対しては、別のクラスを設けて対応した。

入門科目は、各学類の専門教育の内容を確認するための導入科目である。学生は、2年進級時、自分が2年次以降に所属する学類を再確認する（前年度の11月下旬）。本科目群は、入学当初の希望とは異なる学類を選ぶ学生が、興味を抱いた学類の学修内容を事前に知るためにも有益な科目である。学生には、個別対応のうえ、最適な入門科目を履修するよう指導している。令和元年度は、特に、「英語コミュニケーション入門Ⅰ」「英語コミュニケーションⅡ」「観光文化入門Ⅰ」「観光文化入門Ⅱ」の内容を充実させ、入門科目の運用に力を入れた。

初年次の必修科目である、「仏教学Ⅰ」「仏教学Ⅱ」に関して、平成30年度は就任を辞退した兼任講師の授業を専任教員がまかなうことで、予定通りのクラス編成と教育内容を維持することができた。令和元年度は担当者間で授業内容と評価方法を再度見直し、建学の精神を学ぶ科目としての位置づけを再確認した。令和元年度前期終了後、仏教学担当の専任教員1名が辞職した。本件に関しては、専任が後期の仏教学を担当する、令和2年度に新たな専任教員を補充する等で、教育の質の維持に努めた。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・「自己点検・評価報告書」（駒沢女子大学 平成31年度4月）を令和2年4月30日に公表

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に令和2年4月30日に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和元年度に大学基準協会の評価を受けた。結果、「駒沢女子大学は本協会の大学基準に適合している」との認定を受けた。認定の機関は、2020（令和2）年4月1日から2027（令和9）年3月31日までである。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。